明治三十三年三月十九日發行

(明治二十一年二月二十八日內務省許可)

婦人衛生雜誌

第百貳拾四號

私立大日本婦人衛生會

婦人衛生雜誌

第百貳拾四號目次

講演

◎鼠驅除法……(一)
警察醫長醫學士 山根正次

衞生叢談

◎卑濕の土地より起る水蒸氣……(十一)
Dr S. Y.

寄書

◎寢室之事(肺病者注意)……(十三)
Dr S. T.

中外彙報

◎皇后陛下よりの恩賜◎未成年者喫煙禁止令◎風俗問題◎ペスト感染年齡◎鼷鼠の病症◎人の成長則◎中毒統計◎種痘のすゝめ◎府下傳染病◎臺灣ペスト◎新潟中野氏の消息

近事談片

◎長壽血清注射法◎豚乳の効◎年齡と死亡の割合◎人躰の組織◎結婚と離婚◎不具者統計◎酒嫌になる發明

養生訓

◎腋臭豫防法其他十數件……(十九)

食物調理法

◎牛肉たぬき汁……(二十)
◎魚類のカレー……(二十)

大日本婦人衛生會記事

本會總會景況……(二十二)
山形支會例會仝……(二十一)

會告

入會、轉居、會計報告、附本支會姓名表

●會告

一本會通常會員中學生會費は是迄七錢に割引致し居候處去る十日本會總集會に於て規則修正の結果**學生會費を一ヶ月拾錢**とし學生名義を總て通常會員に改め**來四月**より實施の事に相成候間右御了承有之度候也

一**本會事務所**は去一月以降**東京市牛込區矢來町三番地字中丸へ移轉**致し候處往々舊事務所宛御郵送の向も不尠候間茲に再び申添候也

一**會費**御送附の節は東京市**牛込郵便局**振込（小爲替にて）**東京市牛込區東五軒町五十一番地**本會幹事**高木かう子**宛御郵送相成度候也

一**本會春期懇親會**來**四月七日**（第一土曜日）小石川帝國大學植物園に於て開會の豫定に有之候

明治三十三年三月

私立大日本婦人衛生會

種痘發明者

エドワード ジエンナー氏肖像

一千七百四十九年五月十七日生 一千八百二十三年一月廿六日亡



Edward Jenner, M.D., LL.D., F.R.S., &c., &c.

Born 17th May, 1749 Died 26th January, 1823

（明治三十三年三月二十日發行）

講　演

●鼠驅除法

（明治三十三年一月本會例會に於て）

警察醫長醫學士　山根正次君述
佃速記事務所員速記

私は皆さんに御挨拶致します、婦人衛生會で當偕行社に參りまして演說をすることは二回でありますが、私は本當の演說をするのではない今日は一寸御加勢に出たのであります、演說をするのではありませぬが少々御紹介しだいものがありますから御紹介するのであります、先づ明けましてお目出たうと云ふことを言はにやアならぬのを忘れて居りました、能く皆さんは此雪の降るに婦人衛生會へ御出席になつたと云ふことは、餘程衛生と云ふことを重んぜらるゝ方々と思ひます、但し甚だ寒うございますから其衛生を重んぜられる以上はお風を召さぬやうに祈ります、私は前回に於きましてペストのことに就てお話を致しました、此事は恐らくは雜誌に上つて出るでありませうから、皆さんが御覽なさつて下さるであらうと考へまする、其際にもペストの恐ろしいことを述べたと同時にペストと云ふものを防ぐには第一番に何が宜いかと云ふことをお話したのであります、清潔法を行ふと云ふことが一番宜いと云ふことをお話した、此ペストと云ふものは實に獰猛なる非常に恐ろしい所の傳染病ではありますけれども、又人々の注意と云ふことが宜しければ決して防げぬことはないのであります、其の方法には平素清潔法を行ふと云ふことは一番宜い、家の中の清潔法

は上床の間より下臺所の隅から便所に至るまで奇麗に清潔法を行ひますと、常に病毒の如きものが發生するやうなことはないのであります、それで清潔法と云ふことは一日も一刻も怠つてはならぬものであります、前回に今一つ申しましたのに、ペストと云ふもの丶中には肺ペスト或は腺ペスト腸ペスト腦ペストとか或は腐敗ペストと云ふやうな種類を一寸申し上げましたが、ペストは多くは疵から來ると云ふことをお話した、即ち手に皺が切れて居つたり皹が出來て居つたり或は逆剝が出來て居りまする と、それからして病毒が這入つて來る所の誠に危險なるものでありますから、それを防がにやアならぬと云ふことをお話した、それと鼠を捕ると云ふことをお話致しました、其鼠を驅除すると云ふことに就て今日お話をしたいのであります、

其前にお話をしたいのは東京府下に於てはペストを防ぐ爲めに清潔法を勵行致しました、其勵行をしたに就てはどれ丈け家數があつたかと云ふことのお話をして置かうと思ひます、隨分警察でも骨を折り市役所區役所に於ても非常に皆骨を折つてやつた、けれども隨分苦情もあつた、往來に山の如く埃があるとか往來に塵が立つて歩けぬと云ふやうな苦情はありましたけれども、兎も角も東京三拾貳万戸の中で勵行の出來た家はどれ丈けかと云ふと十八万五千五十五戸であります、口でこそ申さば十八万五千五十五戸と輕く申されますがなか〱容易なものではありませぬ、所が年々春秋二季に於て清潔法をやるにも拘はらず家から埃と云ふものが澤山出たのであります、それで埃の出たことは極く貧民の居る所よりは却つて中以上の上等の家に於て非常に多く出たのであります、上ッ面ばかりは奇麗に致しますが人々が床の下の掃除など丶云ふものを中以上の者が怠つ

て居つたと云ふことが分るのであります、中以上の家に於ては床の間を拭くとか何とか云ふことは順序が能く立つて居りましたらうけれども、床下になりましては隨分立派な家から澤山の埃が出たのでありましたが、重もに貧民に對してやつたのであります之を總計すると拾八萬五千五十五戸であります、各區に分ちました表は之れでございます、

麹町區	八、四一〇	牛込區	六、三〇〇
神田區	四、七四〇	小石川區	一、一〇〇
日本橋區	一、二〇〇	本郷區	一九、五一五
京橋區	八、四〇〇	下谷區	二〇、八四二
芝區	二一、八四〇	淺草區	三五、一三五
麻布區	一〇、八三二	本所區	一九、五一五
赤坂區	四、〇〇〇	深川區	一六、六〇四
四谷區	六、六二二	計	一八五、〇五五

此事は覺えて置いて貰はなければならぬ、隨分當局者は心配をしてそれ丈けの家をやらしたのであります、それからお話したいのは即ち鼠を驅ると云ふことと何が一番宜いと云ふことをお話したい、其鼠と云ふはどう云ふ譯であるか、彼の有名なコヘ先生も言ふて居るやうに、ペストと云ふ病氣はどうしても此鼠の病氣である、鼠の病氣が人間に染つたのである、それであるからどうしても鼠が先へ斃れて居ると云ふことを話して居る、神戸の葺合村に於て此ペストが發生致しまして、さうして其の病人を病院へ入れた後で二十日經つて又子供が二人ペストに罹つた家があります、其時は唯だ腦膜炎と云ふ屆で出たのであります、さうして死んで仕舞ふた丁度其頃は此の子供の家に健康診斷に往つたのであつた、お醫者はペストがあつた家だから氣を付けに往つたのであつた、然るに晩方に子供が斃れて仕舞つた、それと同時に又十一になる兄に病氣が染つて直ぐに死んで仕舞つた、此地に既にペストがあつたから淸潔法と云ふことは行はれて居つた、消毒法と云ふことは

十分にやられた家であるけれども其當時鼠を驅らなかつたのであります、それが失策であつた何故かならば天井裏から或は床の下から鼠の死んだのが澤山出た、其鼠を顯微鏡で見た時に——解剖して見たらば則ちペストのエルザン菌が居つたのでありました、それでありますから清潔法はやつたけれども鼠を驅ることを忘れて居つたが爲めに再び又子供が罹ることになつたのであります、大阪に於て流行の初めに當つては鼠の屍體を見たのであります、鼠の屍躰があつた所に於て必らず眞症のペストが出るのであります、それであるから尚更ら鼠を檢査して見ると鼠から皆なペスト菌を見出したのであります、其鼠が死んで居ると其處にはペストが起つて來ると云ふことである、それだから平素鼠を驅ると云ふことが一番大事である且つ互々に染り合つてさうして繁殖するのであります、故に此鼠を捕ると云ふことに氣を付けにやアならぬと云ふので、此輦轂の本たる東京に於ては先づ貳拾萬疋の鼠を驅ると云ふ計畫をしたのであります、一疋の價五錢で買上げることになつてさうして鼠を捕つて來た者は交番所でも警察署でも區役所でも何處でも構はない、持つて來さへすれば五錢に一疋を買ふと云ふことになつて居る、畢竟するに鼠が媒介者となるものであるから早く鼠を驅盡すと云ふことになつた、けれども此の鼠は容易に得られるものでありませぬ、何しろ澤山の鼠を驅ると云ふことは必要であります、然るに今年は鼠の繁昌する年であるから鼠を殺すと云ふやうなことを嫌ふ人があります、こんな迷信家が居ては困ります、帝國大學で淸水と云ふ人があります之れは私の兄弟分でありまして身躰も斯ふ云ふ丈の低い人であります、其人が言ふのに今度は檢疫長の山猫がドシ〲鼠を捕つて本望だらうと言ふて居りましたが、

私は鼠を驅ることに就ては色々方法を講ずるけれどもカブリ付く譯には往きませぬ、現んや東京府下に五拾萬疋は鼠が居らうと云ふ話でありまする、實に鼠の多い家は不潔な家であると云ふことを考へにァならぬのであります、おさんどんの始末が悪いから臺所へ喰物が溢れて居ると云ふやうな結果は何時でも鼠が澤山住つて居ります、それだから鼠をして自分の家に居らしめぬのにはどう云ふ方法が宜いかと云ふことは、大根の切口午蒡の切口人參の切口餅の屑でも少しも散らからぬやうにしさへすれば鼠が近寄ることが出來ぬ、それであるから臺所にはブリキの鑵を置いて其中へ何でも食つた物を收め餘つた物でも其中へ落して蓋をして置いたならば決して鼠が這入るやうなことはありませぬ、此頃又鼠を驅除するに就ては何ぞ宜い方法はないか、大阪の毎日新聞朝日新聞にも掲げてあります、大阪私立衛生會でも懸賞して何か發明した者へは百圓呉れると云ふことを言ふて居りました、それから東京の大日本私立衛生會で私も評議員でございますが、一つ發明した者には貳百圓呉れやう、其位でなければ骨を折つて鼠を驅除する器械を發明する者はあるまいと云ふので今募集になつて居ります、然るにもう一日經ちまするど直きに明る日から澤山の發明者が來出て居ると云ふやうな譯であります、それで鼠を捕る方法は色々あります、昔からやり來つたものはどう云ふものであるかと云ふと、皆さんお試になつても捕れませうが甕を見たやうなものへ紙を張ります、紙を張付けて仕舞ふ其中へ水を半分程入れて置く、鼠が上られるやうにして紙の張つてある所に切目を入れる、其上に煎糠を置く鼠が匂ひがするから這上つて往かうとするとドボンと落ちて溺死をするのです、或は紙を張らなくても蕎麥粕の様なものを水の中へ

浮かして、それも半分程水を入れて置く、蕎麥の匂ひは鼠が好くものである、其上へ糠を煎つて芳ばしうして振つて置く、それは何疋這入つても捕れると云ふことであります、鼠を捕るに就ては彼がどう云ふものを好くかと云ふ方法を用ゐなければならぬ、さうしまするとどんな物が宜いかと云ふと、即ち此餅の油煎それからお水餅へ醤油を付けて燒く、芳ばしい匂ひのするやうなものが大好物であるさうであります、それで油揚であるとか栗であるとか云ふやうなものを好んで喰ふさうであります、それで鼠を捕る上に於てはどうしても外の食物がないやうに、其外餌は蒔くやうな方法を取らにやアならぬ喰物が多いと掛りませぬであります、今迄の器械では金網見たやうな物で捕るのもある、或は桝わなを掛ると色々な捕方がありますが、此ことは警視廳でもどうか宜い方法はあるまいかと云ふて詮議を致しました、是迄の張金のやうな物では往々喰破つて鼠が出るのであります、所が今度其器械が出來ました、私は皆さんに紹介して置いて一日も早く鼠をお捕りなさるとを御研究になる樣にしたい、是は一疋宛しか捕れませぬが（此時現品を示さる圖略す）是は提灯ではありませぬ鼠を捕る器械であります、それで此器械では鼠が生捕りになつて仕舞ふ、大きな鼠だと之を破つて踊るさうであります、さうして此中に張金の捻が付いて居ります、斯う云ふ器械でありますから此中に手を付けると危なうございます、餌を差す時には下から差すのであります、鼠が餅の油揚か何かの匂ひで寄つて來る取らうとすると首を挾まれる、だから大きな鼠も隨分捕れる、併し子供などには扱ひ難うございます（此時鉛筆を挾んで示す）斯う云ふ鹽梅に挾まつて仕舞ふのであります、鉛筆は細いからさうでもありませぬが鼠は大きいから引掛

るを挾む力は倘ほ酷いのであります、此器械はなか〳〵便利な物で之を發明した人は東京市芝區金杉三丁目廿八番地であります、本と之は工科大學に居つた方でありまして安永正路、此人はパテントは能く取る人であります、農商務省にパテントの願を出したから之は婦人衞生會があるから私が持つて往つて皆さんに御紹介して置かうと云ふことを申して置きました、之は貳拾錢で買へる鼠を四疋捕つて交番へ持つて往くと直ぐに貳拾錢になるから其の代價は戻つて來ます、五疋目からは唯儲けになる餌だけはお氣張りにならぬと捕れない、併し鼠を捕つて御商法にはなりますまいけれども、買つておやんなさると車夫の仕事おさんどんの内職、毎晩二疋捕れば十錢宛儲かると云ふやうな譯で、おさんどんにお命じになつてお水餅を缺いて御馳走にする、此器械はお目に掛けますから皆さんお用ゐなすつて下さいまし、

其外に申したいのは皆さんが鼠を能く捕ると云ふことをお心掛けになると同時に、今申した清潔法と云ふことを忘れてはなりませぬ、それから一躰日本に於ては今日までペスト患者はどれ丈けあつたらうかと云ふことがお氣に掛つて居られるだらうと考へますが、ペスト患者が神戸に發生しました前に廣島に一人ありました、それから神戸に發生し又續いて大阪に這入り、和歌山縣にあり静岡縣の濱松にありそれから長崎縣に一人福岡縣に一人、さう云ふ鹽梅にありました以上合せて七拾人であります、大阪に一番終末に患者が出たのが本月の十二日であります、十二日以來まだ眞症の患者は今日まで出ないのであります、今詳細なる表を揭げますと斯う云ふことになります、

ペスト患者調　卅三年一月十八日現在

府縣	年月日	患者數	死亡	全治	治療中
廣島縣	三十二年十一月五日	一	一	｜	｜

兵庫縣	自仝年十一月六日至仝年十二月廿三日	二三	一九	一	三
大阪府	自仝年十一月廿日至卅三年一月十二日	四二	三八	｜	四
福岡縣	三十二年十一月二十七日	一	一	｜	｜
和歌山縣	三十二年十一月二十九日	一	一	｜	｜
長崎縣	仝十二月十二日	一	一	｜	｜
静岡縣	仝十二月二十日	一	一	｜	｜
計		七〇	六二	一	七

本表ノ外十一月十九日横濱海港檢疫所ニ於テ男一人ペスト疑似病ニ罹リ全治ス

併し昨晩は夜中に起されましてペスト患者が此上二番町にあつたと云ふので起されて往つて見ると、檢疫の人などが往つて見ると幸ひにペストでも何でも無かつたのであります、風引いて腺が腫れて居つたので別段氣遣ふ所でなくつて大きに安心しましたそこで私も今日は本會に臨みまして鼠を捕る方法などを示すことが出來るのであります、若しも眞症のペストであつたならば私も日本服をして此處へ上つてお喋舌をする譯には往かなかつたのであります、先づお目出たかつた然るに七拾人あつた中でどれ丈け死んだかと云ふと六十二人死んだのであります、それから其中一人が助かつて居る後の七人は病院に呻吟して居るのであります、世の中の人が妄りにペストを恐れますが、ペストと云ふ病氣は實に恐ろしいものである、命を取る病氣だから恐ろしいけれども用心さへすれば附くものぢやァない、清潔法もやり鼠驅りもする衛生の順序を立つて置きさへすれば、皺が切れゝば油を付けるとか或はキメチンキでも付けて能く奇麗にして置けば、疵が少ないから付くことが出來ないのであります、さう云ふことを重もに注意をしなければなりませぬ、殊に危險なのは若しもペスト患者が出來ましたらば、親戚であらうが故舊朋友であらうが其邊に近寄ると云ふことはならぬのであります、それで今度最も危險であつたのは肺ペストの流行で、爲めに斃れたのが大阪で十四人あ

りまする、殊に皆さん新聞で慘酷なことを御承知でありませうが、檢疫に從事して居る國の爲めに働く所の醫者が先登となつた、それに働らいた三人に皆な染つたのであります、其慘忍なることは檢疫醫員たる醫師に染つたのみならず、其方のお母さんも妻君も車挽も子供も罹つたと云ふ慘酷なことでありまする、山中と云ふ人は公共の事業に於て非常に盡力する人で、病院を持つて居るなか／＼有力なる醫師であつたのでありますが、此肺ペストの爲めに逝つたのであります、肺ペストが流行すると云ふのは咳をしますると丁度肺病患者が結核の黴菌を吐出すと同じことで、霧のやうになつて出る空氣から染るのであつて一番危險であります、それであるから檢疫に從事する人は白い物を被つて、口を蔽ひ鼻を蔽ひ眼は眼鏡で治療をし檢疫をしないと餘程危險であると云ふ位であります、それが分らぬから其人達は即ち先鋒軍をやつた爲めに皆な肺ペストに罹つたのであります、妻君は亭主の病氣であるからと云ふて大變盡力して、痰を拭いて取つたり色々致しましたから皆な肺ペストが染つたのであります、即ち呼吸から這入つて往つて肺を冒して五日振り位に皆な發して居ります、肺ペストの慘酷なることは之に罹つては一人も助かつたものはないのであります、獨逸などでも餘程肺ペストは恐れて居る、此三人の醫師の家でも只一人奧さんが罹らなかつたのであります、それはどう云ふ譯であるかと云ふと、あなたが其緣に寄ると肺ペストは危險なものでありますから、奧さんとして看病しなければならぬけれども、看病の方法に於てはなか／＼六ケしいものであるから、若しも二人出れば二人出るだけ國家に餘計な害を與へるのである、御主人の看病をなさるのは奧さんに無理はない、なさらねばならぬが危篤の時などにはお

呼中すからどうか離れて居つて下さい、看護婦にさう云ふことは十分落のないやうにさせるから、それでないと豫防が屆かぬと言ふて忠告をせられた、それで妻君は隣りの室に居つた、さう云ふことを伺つて居つたので醫者に十分注意して貰つた結果は罹らなくつて濟んだのであります、共斃れになつてはなりませぬから、若しも亭主がペストに罹つたにしろ澤山病人が出ると云ふことは危險であります、又自分が罹らないやうに皆な用心をしなければなりませぬ、世の中の人は實に此三人の醫師が罹つたと云ふことに就ては氣の毒がつて、今義捐金をして遺族の補助を十分にしなければならぬと云ふことの論說を新聞に上せるやうになつたのであります、涙ある人は五拾錢でも壹圓でも此等の爲めに出して、後から出る人の奬勵にするやうにしなければならない、彼の人はペストの爲めに斃れたが又實に彼等が肺ペストに罹つた爲めに後の人が用心をするやうになつたと云ふことであれば、彼等は先へ死んでも名譽でありまする、それで私はペストはどうしても用心さへすれば來ないものである、併し俄かに用心をしたつて駄目だから、平素に於て皆な清潔法や凡て衞生の順序と云ふものが行はれて、殊に家庭の衞生が行はれて子供やおさんや又は人力挽に至るまで、能くお氣を付けになつて前にペストのお話をしたやうに、足袋を與へたゝ或は胼藥を與へたり家庭の衞生を十分になされましたらば、決して怖いものではない逃れることが出來るのでありますから、十分にお氣を付けられむことを希望します、

ペストに就ては澤山お話がありますけれども私は今日唯だ鼠捕りを御紹介致したい旁々此お話をしたのであります、若しも鼠捕器械が入りますならば私が注文して上げます、代は貳拾錢でありますから其お

積りで、之でお話を止めまする、後から藥劑官のお話がありますから別して面白いことでございませう、御馳走も出るさうでございますから能くお聽取りになるやうに致したい、どうか皆さんも御健康に長く衞生會へお往でにならむことを希望致します、



卑濕の土地より起る水蒸氣

Dr S N

卑濕の土地から起る所の穢ない水蒸氣であり升が水蒸氣が足ないで乾き過ても能くない場合もあります溝とか池とかの瀦り水又は菜や大根の切端が溜つて居所の塵溜の不潔なる物に雨がかゝり下に水がまわり蒸れて上に昇る水蒸氣は空氣を汚して種々の病氣を惹起します一躰日本は濕れて居ることに頓着しない風俗で家を作るにも風當りのなき卑き地を撰み高き地は不經濟である殊によれば風に曝されると云ふてヅク〳〵する所も搆いません借家などは殊に物影に建ると云ふ一種の風がある其上日本のは床か低い之れは昔しから穴に住たる未開時代の風が殘つて居のか知れぬ物影に家を建ると云ふは衞生上から云へばよくありません下谷邊は一尺も掘れば水がでますが床は水面から少なくも三尺は高くしなければなりません空氣の吹通しが宜くないと自然に床下の腐敗した空氣が家の内に充滿し終には大なる害を起すものであります然しながら都會などにて誰も皆高燥の地に住居すると云とは出きませぬから卑濕の地にてもよく下水管を通ずれば隨分住居に差支なき健康な土地になるものであります。

空氣を汚すもの

空氣を汚すものは溝便所です是れも日本では一向頓着しない便所の臭きを香を焚て誤魔化すなどは衛生には不都合の至りで香の爲めに臭氣が無くなるのではなく一時鼻をだますのだから消し去ッたと云とは出きません是等の不潔なるものが自然に空氣を汚し何時となく我々の健康を損して「ヘーストリー」「ヒピコンデル」など云か如き不活潑にして物に倦み易く氣重くして小事も心にかゝり俗に所謂ブラ〳〵病といふ様な病氣の起るもので御座りますソレ故に下水は遠く二十尺か三十尺も住居より隔て之を通し悪き臭氣の漏らない様に陶器の管を密接し能く除ける様に仕掛なければならぬ今迄の箱下水の如き四分板六分板位で打つけては下水の名ばかりで本統の用はなしません下水のヿは専門家のヿになりますから深くも述べませんが下水の元は勝手のナガシモトであります流し元は御婦人方皆々の御領分でありますから能く御注意をなすつて朝夕婢僕にも命じ米の炊ぎ汁菜大根の切屑等總ての廢物は有機物と申して腐り易く空氣を損し人の毒になるものゆへ能く其始末をつけねばなりません元來衛生の事は總て目先き計り清潔にて假令臺所丈ケは奇麗でも其廢りものゝ行く先き〳〵まで見屆けて屋敷の内滯らぬ様に致さねは其の益はありません香を焚て便所の臭氣を誤魔化すと同じ事であります。

又製造場工業場等の諸製造場は大層空氣を汚すものです是れば先程申した通り火を澤山に焚くからであります其上に製造品によりて種々の悪き瓦斯を多く生じ皆空氣を汚すものとなります左れば此等の物を建るには都會より五町以外に建てなければならぬのだが東京には市内何處にも製造場等がありますから萬一御移轉なさる場合に當ては第一に其地の空氣に氣を付けて製造場の側などは御用心なさるが緊心で

あります。

寄書

寢室之事（肺病者注意）

Dr S. T.

自己の寢る室は晝間呼吸器を口にかけ可成自から掃除して空氣の流通をよくし日沒に至れば何時にても寢らるゝ樣に晝の内に準備をなし置くべし朝は早く起き前に述ぶるが如く運動をなし夜は早く床に就く方良し

寢室の空氣の温度は是亦注意を要す寒中殊に夜中冷氣の入らぬ樣心掛くべし寒暖計にて大低六十度（攝氏なれば十五度）を適度とす寒中室内の温度を長く同一に保たしむるには煖爐を必要なりとす煖爐は種々異様の構造あれ共我國にては薪又は石炭を使用せず普通の木炭を使用すべき構造のものを最便利とす

寒中外出するとき懐爐、温石、温蒟蒻等を懐にするは害とならず只其熱きに過ぐるものは皮膚に黒褐色の斑紋を造るを以て注意すべし

植木を室内に置くは大ひに良し總て植物は晝間酸素（空氣中に在て人の利になるもの）を排出す夜間は炭酸（空氣中に在て人の害になるもの）を放つものなるを以て夜間は之を室外に出さゞれば却て害になるなり

肺は左右二個あるものにして初め一方に肺病起るを常とす而して拙者の經驗によれば何人にても弱肺側を下になして眠るを癖とす此慣習を續くる時は下に爲したる肺中の空氣は安眠中交換する事少なきを以て其肺に害あり片寢の癖ありと心附たらば速に健

側を下をして眠ることを務むべし
人は肺の音（呼吸音）微弱なる側を下として眠る者なり故に醫師は患者に接し其何れの肺を下とし眠るや即ち左右何側偏臥の癖あるやは之を患者に問ずして明言するを得べし左右肺音同一なるものは仰き又は臥して眠るもの也而して一朝肺病の發するや多くは平生下に爲して眠りたる側に先發す豈恐れざるべけんや是拙者十餘年間の實地に依り得たる經驗なり

室内の光は電氣燈を以て最健康を害せざるものとす之に亞くものは普通の「ランプ」なり瓦斯も害少し故に先普通の「ランプ」を用ゆるを適當とす然れども其構造下等なるものは空氣を惡しくなす故に害あり彼石油を節儉せん爲め「ランプ」の心を高く上に出しおくは宜しからず石油の代價一錢を吝んで健康度二錢を失ふものと云はざるべからず况や眼に害あるに於てをや

夜間眠るときに燈を滅すべきや否やは一に本人の習慣に依る同じ肺の病なる喘息は夜間暗き時發すること多し故に喘息者を夜間電氣燈ある室に眠らしめて其發作を輕くし又は豫防し得ることあり是肺病の患苦しきものに在て參考とすべし喘息は多く鼻に原因する病氣にて肺病と別病なれども一症合併せるものを實驗せし事屢あり

夜間室内の空氣をして一夜の間十分ならしむる爲め可成唐紙障子等は寒氣の入らざる限りは開放しおき翌朝人の此室に入り來るも惡臭なき樣心掛くべし故に重病者たりとも附添看護者は少數なるを宜とす

醫師病室に入る時人の呼氣（いき）の爲め室内の臭きことあり此臭き空氣は炭酸の外に一種の有害物を含むものなれば室内の空氣は新鮮ならしむることを怠る可らず然るに醫師又は來客の來る時臭氣を拂はんと

して香を焚くもののあれど是重症患者のためには甚だ良しからざるなり

我國の旅店も西洋に於けるが如く毎夜上敷（あかとり）のみならず枕の上包み及び掛け布團の顔に當る所を新にするを要す前夜如何なる人の眠りたるや明ならず不幸にして肺患者の眠りたる寢具を其儘用ひたらんには傳染の恐あり諸官衙等に於ける當直室も此注意を要す肺病の虫は太陽の光線に遇へば死するものなるを以て患者の品物は天日に晒らすを大に良しとす是天然の消毒法なり

中外彙報

●皇后陛下よりの恩賜

皇后陛下の御仁德渥きは今更申し奉るもいと畏こけれど嚴寒の候貧民患者の入院せる狀況憐れに思召され左の通り皇后太夫より御下賜相成りしといふ

慈惠病院の院患者四十五人へ
雙子縞　四十五反　木綿裏地　四十五反
金貳拾八圓五十錢（裁縫料）

赤十字社病院救助六十一人へ
一雙子縞　六十一反　木綿裏地　六十一反
金參拾圓五拾錢（裁縫料）

醫科大學醫院施療患者二百十二人へ
雙子縞　二百十二反　木綿裏地　二百十二反
金百圓（裁縫料）

◉未成年者喫煙禁止令

喫煙禁止法案は衆議院議員根本正氏等の提出せし處なるが同案は滿堂の贊成を以て通過しいよ〳〵來四月一月より施行せらるゝことゝなりたり未成年者の喫煙は衞生上は勿論風俗上にも大に關係あることにして此案の發布は實に一大美擧として祝せずんばあるべからず

第一條　未成年者は煙草を喫することを得ず
第二條　前條に違反したる者あるときは行政の處分を以て喫烟の爲に所持する煙草及器具を沒收す

第三條　未成年者に對して親權を行ふ者情を知りて其喫煙を制止せざるときは一圓以下の科料に處す

親權を行ふ者に代りて未成年者を監督する者亦前項に依りて處斷す

第四條　未成年者に其自用に供するものなることを知りて煙草又は器具を販賣したる者は十圓以下の罰金に處す

附則

本法は明治三十三年四月一日より之を施行す

◉風俗問題

近時風俗の頽廢と共に梅毒の蔓延夥しきにより當局者は豫て之れか矯正策に就ては苦心せる處なりしがいよ〳〵近日風俗に關する行政執行法は實施せられんとし藝者待合の恐慌は將に來らんとす其施行法たるや苟も賭博又は淫賣が現に行はれ居る場合には警官は容赦なく侵入して引き捕へ其賣淫女に對して醫師をして黴毒檢査を行はせ得るにありと云へは此法にして果して勵行したらんには蓋し梅毒防禦の實を擧ぐるに至らんか當局者の鋭意勵行せられんことを斯る

◉尤も恐るへきは「インフルエンザ」

風は百病の本と實に然り此頃インフルエンザ非常に流行して至る處風邪あらさるはなし此症たる高熱を發するが爲め肺炎、肋膜炎、腹膜炎、腦膜炎等に變症して人命を奪ふこと夥しく品川子爵、外山博士、梶野代議士の如き皆然り恐るべきかな

◉ペスト感染者年齢

大阪市に於けるペスト患者は四十二名にして男二十二名女十八名治療中のもの男二名其年齢を分ては左の如しと

十歳未滿	三	二十歳未滿	一四
三十歳未滿	七	四十歳未滿	六
五十歳未滿	七	七十歳未滿	五

◉鼷鼠の病症

去月十二日までの鼷鼠檢査數は四百五十七頭にして一も「ペスト」菌を發見せざりしと而して解剖の結果其約五分の一は眞田虫にて斃れしものなりと

●人の成長期

人の成長に關して或學者の說によれば急速なる成長は出產後直ちに起る處のものにして最初の一年に於て約一吋の成長をなす斯くて三歲に至る迄漸次其割合を減じ三歲の末に於て其小兒が大人となれる時の身長の半ばに達す又五歲より十六歲迄は一樣の割合に成長するものにして平均每二吋宛の發育を見るべし十六歲以後は發育緩漫となり次に二十歲迄には通計して一吋の發育に上らず廿五歲に至つて全く發育を止むるものなりと

●中毒者統計

大坂府衛生課の調査せる昨年中管内に於ける諸種の中毒患者は左の如しといふ

硝酸一人●炭酸瓦斯二人●鹽酸一人●硫酸二人●賣藥アンチヘブリン丸を多量に服用せし者一人●河豚一人●モルヒ子五人●揮發油二人●亞砒酸一人●重コロムサン加里一人合計十八人

●種痘のすゝめ

當馬山浦居留地附近に於ては目下天然痘流行し猖獗を極むと內務省にては橫濱以下各海港撿疫所に警戒せり春は天然痘の流行すること多ければ此際種痘の注意こそ緊要なれ卷首に揭げたるは種痘發明者ジエンナアー氏の肖像なり本年は發明以來百〇四年其効積は永久朽ちず衰へず誠に救世主とも云ふべきなり

●上水下水改良及汚物掃除法は衛生上極めて必要にして三者相俟て初めて公衆衛生の目的を達し得べし近日是等の法令及不良飲食物の取締を發布せらるべしといふ

●府下の傳染病　本年一月より三月六日に至る傳染病●赤痢病二十五人腸窒扶斯七十八人●猩紅熱四人●實扶垤利亞二百九十人合計三百九十八人

●臺灣ペスト　去十日臺灣總督府よりの報告に臺北にペスト新患者三名死亡二名一月以來の累計百八名死亡八十八名なりと



●長養血清注射法　嘗てヲデッサ大學の動物學教授に任ぜられしメチニコフ博士は目下巴里のパスタール學會にありて長養血清注射法の研究中なりと

●豚乳の効　佛國一農家の女イチユークと云ふもの豚乳の卓効あるを發見したる由にて同女の預かりて養育する小兒は何れも身躰偉大にして肥滿し居れり學者も亦今は豚乳の脂肪に富み滋養に適することを認め結核の恐れだになしとて同國議員の一人は此豚乳に關する一種の決議案を議會に提出すべしといふ

●年齢と死亡の割合　或る學者の研究によれば世界人口の四分の一は六歳前に死去し二分の一は十六歳に死亡し而して百人中の一人のみ六十五歳以上に達する割合なりといふ

●人體の組織　十八貫目ある男子の身躰を分解する時は自分一個を乗せて飛揚するに足るべき輕氣球用の水素を得べく●其鐵分は七個の平頭釘を製すべく●其脂肪は百匁蠟燭四個乃至七個を得べく●鉛筆の心凡そ九千二百本に相當する炭素と燐寸八千〇六十四箱を製するに足るべき燐を得べく●右の外鹽六皿●砂糖一壜此外に殘れる者は水分二斗四升許なりと

●結婚と離婚　昨三十二年中東京市の結婚數は九千四百十四人（一ヶ月平均七百八十五人）にして前年よる超過せること九百人●一日平均の結婚數は二十五人八分●離婚數は千九百八十五人（一ヶ月平均百六十五人）前年より超過すること百六十九人●結婚數の時に多きは三、四、五、六、九の五ヶ月●最も少きは一、二ヶ月なりきといふ

●不具者の統計　統計家横山氏の說によれば明治十

九年より(徴兵檢査場の壯丁)同廿五年迄七ヶ年の經驗に一眼若くは兩眼失明のもの千に付七人六分啞、聾啞は一人六分弱、白痴癲癇は二人九分にして一眼若くは兩眼失明者の最高は和泉にして(十六人三分)最低は丹波(二人七分七厘)又啞、聾啞の最高は對馬(三人二分四厘)最低は越前(四分六厘)白痴癲癇の最高は隱岐(六人八分七厘)最低は淡路(一人四分二厘)なりと此等の現象は如何なる原因なるか將來大に研究すべき問題なるべし

●酒嫌ひになる新發明　佛國の醫師テポール外二氏は酒精に感せしめたる鳥の血淸を人躰に注射するときは飲酒癖を治療し得べき發明をなしたりといふ





養生訓

●腋臭の人は毎日一二回局部を加里石鹼(藥店にあり)にて淸洗しよく乾きたる布にて拭ひ二百倍乃至五百倍サリチール酸溶液を塗擦すべし●十八才以下の少婦にして授乳するときは體液を失ふに出り往々萎黃病若くは肺病等に陥ることあり●結核菌が飲食物と共に腸に入れば腸結核となり、空氣と共に肺に入れば肺結核となる●アーベル氏の試驗に「ペスト」菌は海水中には六日以上生存せずといふ●産後始めて月經の通じたる時は其乳を與へざるをよしとす●耳の孔の痒きには毎日二三回曾達水にてよく耳の中を洗ふをよしとす洗ひたる後は塵の入らぬ樣綿を入

れ置くべし●肺結核、肺炎「ペスト」等は其菌の空氣中に飛散するときは空氣の媒介によりて傳染す其傳染の狀況は患者の咳嗽噴嚏或は談話の際に於てすと云ふものあり或は塵埃に混じ之と共に亂散して他の呼吸に入りて傳染すと云ふものありて學者間其論一定せず●癩病は其皮膚粘腫に觸るゝときは勿論傳染す其他患者の總て觸れたるものに對しては又傳染の恐れあり●總て看病者は可成身軆を温くし滋養物を食し風を冒かぬ樣尤も緊要なり●血止法二種あり一は血の出る所をおさへて止まるものと一は血の出た處より上の部分即ち心臟に近い方を堅く壓し附け若くは縛れば血の止まるものなり●動脈を切れば眞赤な血出づ靜脈(表皮ニ見エル)を切れば黒血が出る之れは通例止まり易し●たとへ動脈を切つても血の出る上部を壓えつければ一時間なり二時間なり生命を保つ●梅毒は二人以上の男精が一子宮の中に存するより發する毒菌なり蓋し造化が不貞不潔を懲らすものか●梅毒の恐るべき子々孫々迄傳ふ

食物調理法

●牛肉たぬき汁

牛肉の切りたるを麥粉にまぶしてごま油にて揚げ置き赤味噌の汁を煮たて椀に牛肉五切程入れ笹ごばう少しうかし其上へ汁をかけて食すべし

●魚類カレー

鱸、鯖、鰈、鯒若くは之に似よりの者一二尾を得て常の如くこしらひ皮をむきて其上肉のみを手際よく小片に切り置き先つスープを作らんが爲めに其骨を程好く切りて一合五勺の水と共に鍋に入れ少許の食鹽を和して凡そ十二三分間煮出し他の鍋に玉葱一個(日本葱なれば二本)と林檎一個を細かに刻みて投し之を大匙二杯の牛酪にて煮付け更に小匙一杯のカ

レー粉と三匁五分の米の粉（又はうどん粉）等を加へ四五分間文火にてかき廻しながら煮たる後煮汁をこして其鍋の中に注ぎ葱やはらかになり混ぜものどろ〳〵になるまで徐かに煮て魚の切肉を投し文火にて更らに煮ること十分乃至十五分間を費すべし而して調理更に成らんとする時に大匙一杯の（クリーム）及少許の（レモン）汁を和し肉を崩さゞるやうに先づ魚を皿の中央に取り其上に（カレー）を注ぎ肉の邊に飯を盛りて膳に上すべし但し（クリーム）と（レモン）は場合に依りて之も加へざること又妨げなし

◎新潟支會發起者中野悦子氏の消息

去十三日本會への會用を兼ね同氏よりの消息によれば同氏一家にては二月初旬より「インフルエンザ」に罹られ二男に當たらせらるゝ小兒は同病より遂に肺炎に變症去四日永逝せられたりとサレバ御夫婦は社會の爲めあきらめの爲めとて同愛兒を解剖に附せられしとのことなるが常人のよく爲し得ることにあらずいども健げなることゝ云ふべきなり同地新聞は左の如く掲載せり

○中野法學士愛兒の解剖　同氏の二男和夫（三年）は去月中インフルインザに罹り次で肋膜肺炎に變じ遂に死去せしが同夫人は兼ねて婦人衛生會支會の發起者として平素衛生上に熱心し居られ此度特に主治醫に乞ふて病理研究の爲め屍躰を北越醫會贈にり去る七日新潟病院に於て解剖を施行せり稀有の篤志と云ふべし



大日本婦人衞生會本支會記事

◉本會總集會　三月十日午後一時より麻布區市兵衞町麻布區役所樓上に開く役員には濱尾副會長鳩山、高木から子松平芳子宮下咲子の四幹事及評議員には濱田岡田南部男爵夫人外川口男爵夫人にも出席せられ席定まるや醫學士岡田和一郎君（音聲の衞生）ドクトル伊澤信平君（妊娠と齒牙の關係）に就ての講談あり終りて事務及會計報告規則修正（學生會費七錢を十錢に改め總て名稱を通常會員とするの件滿場異議なく可決）役員改撰等を擧行し殆四時頃散會せり役員改選の結果總て從前の通り評議員中に一人欠員ありしが大隈伯爵夫人當撰せられたり

山形支會例會

三月六日第一の日曜を卜し例會を山形市なる高等女學校に開きたり參會者八十一名（内會員四十五名傍聽者三十六名）淺田醫學士には赤痢病に就き川上醫學士には前月より引續き月經時の攝生につきての何れも有益なる講話あり三時半閉會せり

當日中原醫學士には風邪の爲め出席せられずと

◉仝支會に於ては開會の都度去る十一月本會に於て總裁殿下より下し賜ひたる令旨を謹讀するを例とせりといふ

◉仝支會副會長は左の夫人に依托せられたりと

山形支會副會長　山形市第三十二聯隊長夫人　安村勝子

入會者報告

本會入會者（二月中）

○事務所申込

●埼玉縣南埼玉郡岩槻町多ケ谷方　學生　前田てふ子

○麴町、馬場きく子紹介

●牛込區水道町十九番地儀俄方　通常會員　北川さわ子

入會者報告

○清國上海、西卷津ち子紹介
●清國上海日本總領事館　通常會員　小田切桂子
●清國上海揚子路二十一號横濱正金銀行支店　仝　杉原昌子

○筑前、松田すゑ子紹介
●筑前鞍手郡新入炭坑　通常會員　杉本ちせ子
●筑前嘉穂郡鯰田炭坑　通常會員　三浦こま子

○芝、齋藤せん子紹介
●小石川區小日向大六天町三十三　通常會員　大河内完子

○事務所申込
●下谷區仲徒士町一ノ二十三　通常會員　齋藤もゝよ子

○芝、大津やま子紹介
●芝區小山町五番地　通常會員　河合なよ子
●芝區三田四國町二番地十四號　通常會員　八田てつ子
●芝區小山町三十番地　學生　本多りく子

○事務所申込
●神田區錦町三ノ二東京看護婦會　學生　村松しん子
●仝所　學生　山口もと子

○役員岡田德子紹介
●本郷區上駒込二百三十六　特別會員　佐藤みさほ子

○事務所申込
●京橋區采女町二十五番地　通常會員　奥田糸子

○牛込、和田愛子紹介
●牛込區辨天町　學生　谷森おや子

○日本橋、大井田亘子紹介（以下三月中）
●日本橋區濱町一ノ三大井田方　學生　衆子きみ子

○麻布、内山訓子紹介
●神田區錦町三ノ二鈴木方　通常會員　渡邊あき子

○青山學校長、櫻井光華君紹介
●神田區今川小路三ノ三　通常會員　出浦のぶ子

○本所、志賀かま子紹介
●神田區錦町三ノ十五三輪田まさ子方　通常會員　丸山よし子
●仝所　通常會員　内藤いし子

○事務所申込
●淺草區須賀町明治病院内　通常會員　山本かよ子

○伊勢、川村もと子紹介
●伊勢津市赤十字社三重支部養成所ニ　學生　尾崎さい子
●仝所　學生　山田くま子

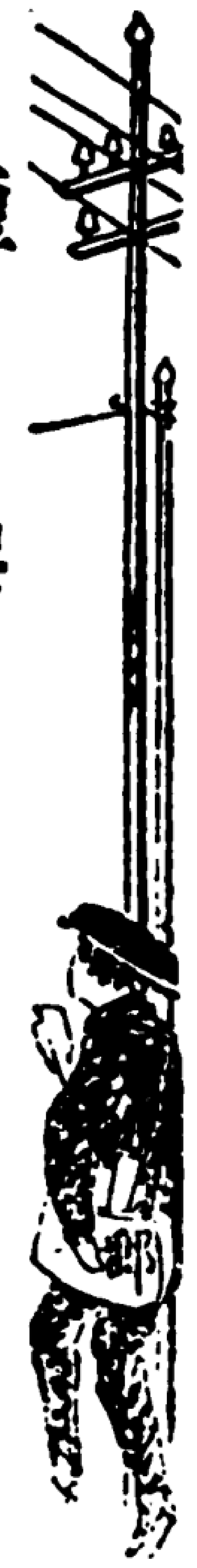
○淺草、相坂壽美子紹介
●下谷區二長町三十三長尾庄吉方　通常會員　照本宮子

山形支會入會者

●山形市新築　通常會員　横山千代子
●仝所　通常會員　丸山千世子
●仝市旅篭町大字下町　通常會員　吉野ふゆ子
●仝所　通常會員　橋口さだ子
●仝市香澄町　通常會員　安村かつ子
●仝市旅篭町　通常會員　生沼ふぢ子
●仝市香澄町黒柳方　通常會員　近藤さだ子

●仝市新築四通　通常會員　杉江まつ子
●仝市六日町字寒河江町一〇二五　通常會員　加藤隆子
●仝市七日町　通常會員　草刈こう子

轉居



●芝區汐留町二ノ一鐵道局二十七號官舍へ　圖師さ代子
●麻布區飯倉片町三十二へ　森　園子
●大坂市東區南本田町二ノ百十七有馬太郎方へ　富山靖子
●奈良縣奈良市高等女學校內へ　矢野さくよ子
●京都下鴨村四十四へ　久原あき子
●麻布霞町四番地へ　內山鋼子
●廣島市中島本町九十一小泉病院內へ　小早川春子
●岐阜市上加納住吉町九百三十九ノ二へ　河村孝子
●小石川區指ヶ谷町中島勝太郎方へ　中島いの子
●神田區北神保町十三へ　小林すて子
●芝公園大江方へ　峯すみ子
●本所龜澤町一ノ七へ　村山すへ子
●芝區愛宕町一竹內方へ　清洲さみ子
●本所外手町五十三多賀谷儀行方へ　宇藪かつ子
●神田駿河臺四紅梅町六番賛生看護婦會へ　稻葉千代子

大日本婦人衛生會
收支決算報告

自明治三十二年三月至仝三十三年二月

收入之部

一金千參百參拾圓參拾貳錢參厘

內譯

金千百六十五圓貳拾貳錢參厘　會費集高
金百四拾七圓六拾錢　寄附金及懇親會費廣告料等
金拾七圓五十錢　三井銀行預金利子

支出之部

一金千百七十四圓九十八錢七厘

內譯

金五百四十五圓八拾貳錢四厘　圖書及印刷費
金貳百拾五圓拾七錢五厘　會場費
金五拾壹圓七拾壹錢　通信運搬費
金拾五圓五十九錢　筆紙墨文具
金四圓九拾錢　消品費
金拾壹圓貳拾四錢五厘　備品費
金貳百五拾參圓〇〇八厘　報酬及雜給
金七拾七圓五拾參錢五厘　雜費

收支差引

一金百五十五圓參拾參錢六厘　手元殘金

本會財產調

一金四百五圓參拾參錢六厘　現在高

內譯

金貳百五拾圓　三井銀行預金
金百五拾五圓參拾參錢六厘　手元殘金

以上

右報告候也

明治三十三年三月

私立大日本婦人衛生會

明治三十三年三月二十日現在

私立大日本婦人衛生會本支會役員並會員名簿

私立大日本婦人衛生會

此名簿中住所氏名に錯誤遺漏若くは移動あること
を御發見の節は乍御手數本會事務所宛詳細御
報道被下度特に御依頼申上候也

明治三十三年三月二十日

東京市牛込區矢來町三番地中丸

私立大日本婦人衛生會事務所

大日本婦人衛生會本支會役員姓名

總裁　小松若宮依仁親王妃周子殿下

會長　子爵夫人　仁禮壽賀子
副會長　濱尾作子
幹事　鳩山春子
仝　男爵夫人　西靜子
仝　穗積歌子
仝　高木かう子
仝　松平芳子
仝　宮下咲子
仝　三浦敬子
評議員　男爵夫人　岩崎早苗子
仝　濱田捨子
仝　羽田三緒子
仝　西升子
仝　德富靜子
仝　伯爵夫人　大隈綾子
仝　緒方悅子
仝　岡田德子
仝　加藤鈴子
仝　加藤常子
仝　子爵夫人　田中い代子

評議員　丹波貞子
仝　男爵夫人　南部隈子
仝　中濱芳子
仝　伯爵夫人　松平充子
仝　馬渡玉子
仝　子爵夫人　秋元宗子
仝　木內磯路子
仝　宮本樂子
仝　三井晴子

（右姓名いろは順以下同上）

新潟支會役員

會長　勝間田千代子
副會長　安原なみ子
幹事　鍵富孝子
仝　中村しげ子
仝　古閑初瀬子
評議員　池原きん子
仝　保倉せい子

評議員　神尾つや子
仝　竹山れつ子
仝　高橋忠子
仝　中村きん子
仝　小柴きく子
仝　水野とら子
仝　清水くり子
發起者主事　中野えつ子

山形支會役員

副會長　安村勝子
幹事（發起者）　千葉てる子
仝　仝　沖野りう子
仝　仝　國井よしを子
仝　仝　北川さだ子

千葉支會役員

幹事　高梨みつ子

大日本婦人衛生會會員姓名

終身會員之部（姓名いろは順以下同上）

本鄉區三組町八十六番地　石崎つる子
小石川區金富町三十三番地　濱尾作子
小石川區音羽町七丁目十番地　鳩山春子
麴町區上二番町四十四番地　加藤鈴子
京橋區築地三丁目四番地　男爵夫人　花房千鶴子
神田區北甲賀町四番地　西邑せつ子
大磯停車場側　西升子
神田區鈴木町廿二番地　加藤眷路子
麻布區狸穴町四番地　伯爵夫人　川村春子
麴町區中六番町三十六番地　高木くら子
京橋區四紺屋町十番地　高木さみ子
麻布區市兵衛町一丁目五番地　田中さら子
麴町區霞ヶ關七番地　高平滿子
小石川區水道端町二丁目四十一番地　子爵夫人　田中すま子
本鄉區弓町二丁目二十番地　丹波貞子
麴町區元園町一丁目六十番地　上原豐子
京橋區因幡町七番地　宮下咲子
小石川區水道町二番地　三井捨子
小石川區林町六十一番地　伯爵夫人　土方龜子
赤坂區青山南町六丁目百三番地　森寛子
牛込區早稻田邸　伯爵夫人　大隈綾子
芝區網町十番地　子爵夫人　仁禮壽賀子
麻布區本村町四十七番地　男爵夫人　南部郁子
本所區綠町二丁目廿四番地　子爵夫人　牧野美子
本所區松井町三丁目二番地　本多幸子
本鄉區元富士見町二番地　侯爵夫人　前田朗子
牛込區砂土原町一丁目三番地　鍋倉梅子
牛込區東五軒町四十四番地　長谷川仲子
麴町區二番町三十一番地　井上むつ子
赤坂區表町二丁目十三番地　鹿島いさ子
荏原郡入新井村千五百五十番地　玉塚さ代子
牛込區拂方町九番地　穗積歌子
日本橋區濱町二丁目十七番地藤田方　山崎かつ子

特別會員之部

本鄉區西片町十番地にノ廿七　飯田たつ子
淺草區猿若町一丁目三十七番地　岩田晴子
本鄉區西片町十番地　岡田德子
赤坂區氷川町五十一番地　太田龍子
麴町區五番町十四番地　加藤常子
小石川區本鄉田町廿八番地　加藤秀子
本鄉區西片町十番地ろノ二　片山かめ子
麴町區一番町三十番地　金子家壽子
麴町區下二番町四十一番地　吉武輝枝子
麴町區上二番町廿五番地　公爵夫人　鷹司順子
日本橋區元大工町九番地　高橋瑞子
赤區坂青山北町六丁目四十七番地　多久ちゑ子
麻布區笄町百四十番地　圖師さ代子
麴町區五番町十四番地　野崎陸子
四谷區元鮫ヶ橋五十八番地　伯爵夫人　松平充子
麴町區飯田町六丁目二十番地　子爵夫人　松井正子
麴町區平河町六丁目七番地　華原のぶ子
神田區北甲賀町十四番地　子爵夫人　秋元宗子
本鄉區西片町十番地へノ十二　榊梅子

京橋區弓町四番地		鹽澤よし子
牛込區築土前町二丁目八番地		外山ふさ子
淺草區今戸町六番地		片岡保子
赤坂區檜町三番地		山脇ふさ子
淺草區南富坂町十番地		花房愛子
牛込區東五軒町五十一番地		高木鏘子
神田區駿河臺西紅梅町四番地看護婦會		吉崎世根子
本郷區彌生町二番地はノ十七		隈川京子
麹町區永田町二丁目		下田歌子
赤坂區一ッ木町八十一番地		羽田ミ緒子
京橋區三十間堀三丁目十七番地	男爵夫人	四　靜子
本郷區東片町百十六番地		緒方悅子
小石川區指ヶ谷町九番地		長谷川てう子
日本橋區濱町三丁目六番地		安達かつ子
麻布區市兵衛町二丁目八十九番地		松平芳子
京橋區尾張町一丁目一番地		馬渡たま子
麹町區富士見町五丁目十番地		三井晴子
麹町區富士見町一丁目廿九番地		三井五十子
芝區三田綱町一番地	伯爵夫人	德川知子
本郷區弓町一丁目十四番地		菊池たつ子
神田區雉子町三十一番地		宮本樂子
麹町區上六番町二十番地		足立清子
神田區駿河臺東紅梅町十七番地	男爵夫人	岩崎早苗子
神田區裏猿樂町六番地		青山孝子
芝區伊皿子町七十五番地		高山愛子
麻布區北日ヶ窪		長與園子
本郷區金助町十二番地		野田すみ子
神田區淡路町二丁目四番地一號	男爵夫人	佐藤梅峯子
牛込區早稻田邸		大隈熊子
麻布區富士見町二十八番地	男爵夫人	本多梅子
神田區北甲賀町十一番地		佐々木芳子
京橋區出雲町一番地		福原さく子
芝區公園七號ノ八		吉田よし子
麻布區材木町廿四番地		松岡光子
下谷區龍泉寺町百四十八番地		原れい子
本郷區湯島新花町九十八番地		佐藤らく子
牛込區市ヶ谷田町二丁目四十番地		木内磯路子
牛込區砂土原町一丁目二番地		菊地みれ子
深川區東大工町三十八番地		鹿島學子
四谷區仲町三十五番地		相馬隆子
四谷區右京町十三番地		尾崎いさ子
小石川區春日町四十九番地		須田いそ子
本郷區弓町二丁目三十四番地		古市こう子
本郷區弓町二丁目廿四番地		辻ささ子
神田區北甲賀町		金杉松子
麹町區飯田町六丁目		樫村榮子
麹町區飯田町三丁目十三番地	子爵夫人	三好うめ子
麹町區下六番町五十二番地		馬屋原ひさ子
小石川區竹早町八十一番地		三宅ふト子
神田區北甲賀町三番地		三浦敎子
牛込區神樂町二丁目六番地		竹屋稚子
京橋區南小田原町四丁目一番地		森岡きみ子
芝區巴町廿九番地		園田きん子
日本橋區浪花町廿二番地		新井わか子
麹町區一番町二番地		長崎多惠子
日本橋區小網町四丁目五番地		大森八重子
小石川區原町三十四番地		穗積松子
神田區北甲賀町十番地		濱田捨子
芝公園七號ノ十一、大石方		和辻愛子
赤坂區靈南坂町廿七番地	侯爵夫人	黑田清子
牛込區市ヶ谷加賀町二丁目廿一番地	子爵夫人	松平久子
芝區三田四國町三番地		星常子
京橋區弓町八番地		中濱芳子
麻布區東町二十番地		山地謙子

本所區相生町三丁目廿七番地　本間よし子
本郷區元町一丁目三番地　金澤千代子
赤坂區新坂町　男爵夫人　川口直子
芝區三田綱町十番地　齋藤春子
赤坂區青山南町六丁目三十番地　德富靜子
本郷區上駒込二百三十六番地　佐藤みさほ子

府下贊成員及本會講演者

（姓名いろは順）

醫學博士　入澤達吉君
理學博士　飯島魁君
ドクトル　伊澤新平君
色川圀士君
醫學士　伊東祐彥君
ドクトル　飯盛挺造君
醫學士　伊藤隼三君
赤十字社内科主管　岩非禎造君
前文部大臣　濱尾新君
醫學博士　濱田玄達君
法學博士　鳩山和夫君
萩原彌四郎君
醫學博士　芳賀榮二郎君
衛生局長　長谷川泰君
醫學博士　緒方正規君
大尉　堀内文次郎君
醫學博士　土肥慶三君
醫學士　岡田和一郎君
醫學博士　大澤謙二君
大竹茂吉君
醫學士　大西秀治君
醫學博士　大澤岳太郎君
一等藥劑官　恩田重信君

ドクトル　加藤照麿君
小澤卯之助君
文學博士　加藤弘之君
醫學士　賀古鶴所君
醫學博士　河本重次郎君
醫學博士　樫村正德君
醫學博士　片山國嘉君
ドクトル　金杉英五郎君
醫學士　笠原光興君
ドクトル　高山紀齋君
醫學博士　高木兼寛君
前司法次官　高木豐三君
醫學士　田代義德君
男爵　高崎正風君
醫學士　高田耕安君
藥學博士　丹波敬三君
藥學博士　田原良純君
大日本教育會長　辻新次君
理學博士　坪非正五郎君
醫學博士　坪非次郎君
男爵　南部甕男君
中央衛生會長　長與專齋君
理學博士　長非長義君
ドクトル　長與稱吉君
醫學博士　中濱東一郎君
醫學博士　隈川宗雄君
警視廳第三部長　山根正次君
醫學士　山口鐵造君
松木宗玄君
大審院判事　馬屋原彰君
松住鳴太郎君
醫學士　丸茂文良君

衛生試驗所技手　丸山長四郎君
松山病院長　松山棟庵君
盲啞學校長　小西信八君
醫學士　古川榮君
民政局長　後藤新平君
小林延之助君
醫學士　甲野棐君
大學名譽教授　エ、ベルツ君
文部書記官　寺田勇吉君
子爵　秋元興朝君
前軍醫總監　足立寛君
醫學博士　佐々木政吉君
ドクトル　新井古芳君
ドクトル　朝山義六君
藤澤吉君
醫學博士　佐藤三吉君
醫學士　櫻井郁二郎君
櫻井光華君
齋藤正兵衛君
齋藤濟文君
佐竹勝兵衛君
ドクトル　榊順二郎君
醫學士　北村精造君
北澤正誠君
ドクトル　北川乙二郎君
岸田松二郎君
醫學士　宮下俊吉君
醫學博士　三浦守治君
醫學博士　三浦謹之助君
醫學士　三島通良君
醫學博士　三宅・秀君
小兒科專門　宮本仲君
醫學士　三輪信太郎君
醫學士　島村俊一君
醫學博士　弘田長君
森・利平君
ドクトル　須田卓爾君

常通會員之部

い之部

牛込區早稻田馬場下町三十五番地　犬養千代子
牛込區東五軒町四十二番地　伊藤琴子
牛込區砂土原町二丁目一番地　伊藤富子
芝區高輪車町三十八番地　子爵夫人　伊藤ちせ子
牛込區北山伏町四十番地　板倉藤子
芝區田町一丁目十二番地　石河里子
麹町區永田町一丁目十七番地　男爵夫人　伊藤やへ子
日本橋區蛎殻町一丁目一番地六十二號　伊藤露子
神田區淡路町二丁目四番地　井野うち子
四谷區本村町三十二番地　市尾はつ子
神田區袋町十三番地増田病院　今泉きく子
芝區明舟町二十番地　岩野幾世子
芝區田町七丁目六番地　今村家壽子
芝區田町八丁目七番地　磯部鐵子
麻布區宮村町　伯爵夫人　井上武子
麻布區廣尾町三十三番地　井上光子
小石川區指ヶ谷町盲啞學校　石川さの子
小石川區原町百二十五番地　岩橋さき子
本郷區本郷四丁目三十五番地　石井園子
小石川區久堅町七十四番地　五十嵐つれ子
本郷區駒込二百三十二番地　今泉幸子

本郷區曙町十六番地　岩永さゝ子
本郷區曙町十六番地　今村未子
本郷區春木町二丁目五十六番地　伊東まき子
赤坂區臺町二番地　石黒すま子
本郷區天神町一丁目九十四番地　今田初子
赤坂區田町七丁目二番地　石田くめ子
芝區愛岩町　伯爵夫人　板垣きぬ子
四谷區坂町丸十番地　稲垣かつ子
四谷區大番町十九番地　石川さだ子
神田區三崎町三丁目一番地　伊藤喜美樂子
神田區北甲賀町九番地　男爵夫人　池田きれ子
神田區南神保町十七番地　一井てい子
下谷區池ノ端茅町二丁目八番地　犬養かつ子
深川區木場町十五番地　井澤ろく子
京橋區築地三丁目八番地　池田よれ子
芝區櫻川町八番地　入澤みき子
目黒行人坂上ビール會社　石光貞子
麻布區廣尾町二番地　池田千代子
麻布區廣尾町二番地　池田さき子
麴町區中六番町廿七番地　岩崎こく子
牛込區砂土原町二丁目三番地　井田みれ子
本所區菊川町一丁目廿七番地　石田豊子
日本橋區久松町廿九番地　伊藤てつ子
麴町區內幸町一丁目三番地胃腸病院　入江まさ子
少石川區原町廿九番地　磯邊よゑ子
麴町區霞ヶ關一丁目八番地外務省構內　飯田幸子
淺草區山ノ宿五十三番地　岩田よれ子
牛込區山伏町三十六番地　石栗させ子
京橋區西紺屋町八番地　山本方　石黒咲子
芝區三田四國町廿八番地　井上美代子
麴町區下六番町十三番地　市村三保子
日本橋區久松町廿九番地　杉浦方　石黒きく子

神田區仲猿樂町十七番地　井本秀子
小石川區西原町二丁目四十番地　井ノ口たず子
神田區駿河臺西江梅町彌生看護婦會　稲葉千代子
京橋區桶町廿六番地　石崎ひさ子
京橋區木挽町二丁目十一番地　飯島鶴子
京橋區瀧山町十番地　石川さだ子

はノ部

麻布區市兵衛町一丁目六番地　早田純子
荏原郡大崎村字下大崎村三百六　島田扣邸　服部繁子
麴町區紀尾井町三番地　橋本貞尾子
小石川區林町四十四番地　濵きん子
牛込區矢來町四番地三十一　伴よし子
牛込區山吹町八番地　橋本ちせ子
牛込區二十騎町　林竹子
牛込區山伏町十番地　林靜子
本郷區西片町十番地ろノ十　服部もさ子
麴町區平河町六丁目廿六番地　原みつ子
神田區錦町三丁目二番地　鈴木方　塙させ子
日本橋區北鞘町二番地　林つろ子
神田區小川町四十一番地　林さく子
神田區南甲賀町八番地　原政子
淺草區左衛門町一番地　畑谷よれ子
本郷區金助町四十四番地　藪谷まさ子
竹橋中央氣象臺官舍　馬場きく子
日本橋區久松町廿九番地　杉浦看護婦會　林この子
牛込區南山伏町二十番地　橋本滋子
牛込區横寺町六十二番地　橋本せつ子
京橋區南鍛治町十七番地　橋本くら字
下谷區徒町一丁目三十五番地　早川花子
芝區三田四國町二番地十四號　八田てつ子

に　ノ　部

麹町區飯田町六丁目十六番地　西尾京子
京橋區三十間堀二丁目九番地　新山きく子
京橋區水谷町三番地　赤澤方　西村登代子
牛込區砂土原町三丁目十六番地　西川ふみ子
赤坂區氷川町一番地　新山雅樂子
牛込區仲町十一番地　仁尾しげ子
牛込區辨天町九十九番地　西野喜子

ほ　ノ　部

赤坂區青山南町七丁目一番地青山學院　本田てい子
四谷區本村町三十九番地　本郷いく子
神田區淡路町二丁目二番地　穗積さい子
本郷區西片町十番地に廿九號　細木さみ子
神田區美土代町一丁目一番地　堀口みき子
牛込區河田町九番地　本莊すゞ子
日本橋區坂上町十七番地　堀田いわ子
芝區小山町三十番地　本多りく子

へ　ノ　部

牛込區鷹匠町三番地　別役ゆか子

と　ノ　部

牛込區若宮町十二番地　豐島清子
芝區三光町廿五番地　時任しづ子
神田區三崎町三丁目一番地西中通り富澤倉作方　富澤いく子
牛込區辨天町四十番地　鳥具ろく子
牛込區若松町百三十二番地　戸川信子
牛込區市ヶ谷加賀町二丁目三十一番地　頭山立子

ち　ノ　部

麹町區永田町二丁目七番地　長郷千代子
麹町區土手三番町廿九番地　生源吉方　長志賀子

わ　ノ　部

四谷區本村町三十八番地第二十號　渡邊ふゑ子
日本橋區茅場町四十九番地　渡邊よれ子
麻布區網代町一番地　藁谷保子
牛込區北町十番地　和田垣つな子
下谷區二長町五十九番地　和田ふく子
日本橋區濱町三丁目一番地　若林かれ子
牛込區愛日學校　和田愛子
芝區櫻川町十二番地　室方　渡邊綠子
小石川區老松町三十六番地　渡邊ゑつ子
小石川區小日向台町二丁目十六番地　渡邊なつ子

か　ノ　部

芝區車町廿四番地　川上やす子
麹町區富士見町六丁目二番地　男爵夫人　神山まさ子
麹町區九丁目八番地　川村良子
小石川區茗荷谷町八十一番地　笠井梅野子
神田區淡路町二丁目九番地　神田德子
芝區小山町一番地　加藤つる子
芝區白金臺町一丁目七十一番地　河津敏子
麹町區富士見町四丁目四番地　河本かめ子
牛込區矢來町一番地　河合きん子
牛込區拂方町廿五番地　河合りう子
牛込區新小川町二丁目十番地　川田みつ子
麻布區霞町一番地　門野駿子
芝區田町九丁目四番地　加藤きく子
芝區琴平町十二番地　加藤きよ子
北豐島郡瀧野川村九十六番地　鹿島いれ子
芝區高輪車町五十五番地　加藤展子
麹町區永田町二丁目廿八番地　河野せき子

日本橋區兜町三番地　粕谷たけ子
京橋區西紺屋町八番地　神崎半子
神田區錦町一丁目二番地　河崎はる子
牛込區市ヶ谷加賀町十二番地　金坂すゞ子
牛込區横寺町五十一番地　河村千代子
牛込區箪笥町三十一番地　河村よし子
牛込區愛日學校　笠井つる子
四谷區南伊賀町五番地　河原久子
日本橋區蛎殻町二丁目十番地　片岡さき子
牛込區若宮町三十九番地　河村その子
牛込區北山伏町四番地　粕川あや子
芝區小山町五番地　河合なよ子

よノ部

本郷區元町一丁目六番地　吉原よね子
京橋區銀座三丁目廿一番地　吉田賢子
京橋區南鍋町二丁目五番地　米津たか子
本郷區西片町十番地ろの三號　横河下枝子
芝區愛宕町四丁目七番地　吉原かや子
牛込區西大久保村四百六十番地　與倉靜子
麹町區飯田町五丁目四番地　佐田登代子
芝區汐留鐵道會社　吉野仲子
牛込區天神町四番地　吉田かれ子
牛込區愛日學校　四方ゑい子
淺草區田町二丁目六番地　米本つる子
芝區琴平町十二番地　吉澤みつ子
神田區駿河臺増田病院内　横川き代子

たノ部

麹町區永田町二丁目七番地　高島つる子
本郷區西片町十番地　田口つる子
日本橋區本町二丁目十二番地　高橋幸子

麻布區霞町廿二番地　玉利和歌子
四谷區鮫ヶ橋五十九番地　財部さわ子
神田區北甲賀町八番地　田村てう子
神田區東紅梅町六番地　高瀬みき子
神田區仲猿樂町七番地　高橋濟子
神田區今川小路一丁目五番地　田中こう子
神田區鈴木町十二番地　高田てる子
赤坂區青山北町二丁目三十二番地　高山らく子
牛込區二十騎町十六番地　高山さき子
芝公園地二十五號　田中てる子
駒場農科大學官舍　多々良さ代子
京橋區南鍋町五番地　多田なを子
麻布區木村町百五十三番地　立川貞子
京橋區木挽町九丁目三十番地　高石さみ子
淺草區田町一丁目九番地　田中たか子
京橋區西紺屋町八番地　植村方　高瀬市枝子
京橋區宗十郎町一番地　高松よし子
京橋區本材木町三丁目十一番地　高岡波子
京橋區南金六町十四番地　高崎妙子
神田區通新石町十九番地　竹内しよう子
麹町區飯田町六丁目十七番地　丹治春子
麹町區平河町六丁目十三番地　武富すみ子
麹町區一番町宮内大臣官舍　子爵夫人　田中い代子
麻布區霞町一番地　玉利のぶ子
麹町區富士見町六丁目三番地　竹村てい子
神田區猿樂町廿五番地　田所三辰子
本郷區根津彌生町二番地は十五號　高倉つな子
神田區猿樂町廿五番地　高橋のぶ子
牛込區横寺町五十四番地　武久二枝子
牛込區矢來町一番地　田浦屋壽子
牛込區仲町廿七番地　高橋元子
牛込區愛日學校　武井はつ子

芝區櫻川町二番地　室方　高塚町子
牛込區矢來町四番地十二號　高田藤子
麻布區飯倉片町廿七番地　田村英二方　田村あき子
日本橋區久松町廿九番地　杉浦方　立石はる子
麹町區富士見町一丁目廿九番地　三井家内　伊地梅代子
麹町區内幸町病院内　竹内かれ子
麹町區内幸町病院内　高瀬さと子
神田區鍋町廿五番地　田中さだ子
日本橋區濱町二丁目四番地　森川むめ方　立川よれ子
牛込區下宮比町二番地　田中さよ子
西谷區元數ヶ橋町五十八番地　瀧浦たき子
日本橋區久松町廿九番地　杉浦方　高梨りん子
神田區花田町六番地　關輸方　館野いち子
神田區花田町六番地　關輸方　館野志け子
赤坂區福吉町二番地　玉木さよ子
赤坂區青山小學校（北町一丁目）　高島ふさ子
淺草區左衛門町十一番地　高橋悦子

そ　ノ　部

牛込區南榎町四十二番地　片岡秀植方　曽根みつ子

つ　ノ　部

四谷區植物御苑　堤松子
本所區緑町三丁目四十番地　津田かめ子
下谷區東坂町百七番地　築山かう子
本郷區西片町十番地ろノ十三　坪井なを子
麹町區富士見町五丁目九番地　佃うめ子
麹町區下二番町　津田仲子
芝區金杉濱町七十三番地七號　津田たま子
麹町區飯田町六丁目仁壽病院　塚本靜子
牛込區辨天町百四十四番地　鶴見千代子
麻布區笄町百二十五番地　土川たつ子

ね　ノ　部

下谷區池ノ端茅町二丁目四番地　根岸かな子
牛込區市谷藥王寺前町八十三番地　根村鏡子

な　ノ　部

麹町區飯田町六丁目　長田しき子
京橋區元數寄屋町二丁目十一番地　長井ぬい子
麹町區一番町二番地　長崎たみ子
麻布區東鳥居坂町二番地　鍋島榮子
麹町區永田町二丁目十番地　侯爵夫人　鍋島榮子
小石川區宮下町十番地　中村春子
深川區佐賀町二丁目二十九番地　長江しげ子
本所區龜澤町二丁目三番地　中村たけ子
牛込區南町三十三番地　中村音海子
南豐島郡澁谷村字梱ノ内　長森ひで子
芝區三田四國町二番地　長野紋子
牛込區矢來町三番地中ノ丸五十八號　中根うめ子
牛込區市谷藥王寺前町八十二番地　中村みつを子
牛込區愛日學校　長濱あき子
麻布區本村町百八十五番地　中島鉞子
牛込區辨天町四十一番地　中山春子
牛込區辨天町六十七番地　南部靜枝子
赤坂區青山南町二丁目二十四番地　中里きみ子
芝區田村町六十二番地　内藤千代子
麹町區永田町三十七番地　中濱千代子
日本橋區久松町二十九番地　杉浦方　中村なか子
淺草區柳原町一丁目三番地　中後増枝子
淺草區左衛門町十一番地　長尾民子
小石川區指ヶ谷町　小島勝太郎方　中島いの子

む　ノ　部

日本橋區龜島町三番地　棟力もゝよ子

芝區櫻川町五番地　室さもを子
芝區白金三ヶ町五十八番地　向山靜子
麻布區我善坊町三十四番地　棟居ミち子
本所區若宮町七十六番地　村山すえ子
牛込區拂方町五番地　村井はる子
神田區錦町三丁目二番地東京看護婦會　村松しん子

うノ部

高輪南町五十七番地　上野幾子
芝區車町四十四番地　上村き代子
神田區錦町一丁目二番地木內方　內山松榮子
京橋區采女町三十六番地　浦島てい子
日本橋區通四丁目　牛山竹代子
神田區淡路町一丁目四番地　宇津木しげ子
神田區袋町十三番地　內山くら子
神田區東紅梅町十三番地　內田すま子
麴町區三番町　子爵夫人　堊松千代子
小石川區江戸川町二十一番地　植松千代子
麻布區霞町四番地　內山訓子
深川區龜住町六番地　碓井八重子
京橋區三十間堀二丁目八番地　植木ゆき子
牛込區矢來町三番地酒井裏門　宇多きよ子
芝區愛宕町北里病院內　植木まさ子

のノ部

芝區紅葉館內　野邊地たき子
四谷區信濃町　野崎わか子
小石川區久堅町三十八番地　野村すみ子
深川區三好町三番地　野々宮み代子
赤坂區田町二丁目十五番地　野崎せい子

をれノ部

赤坂區台町十四番地　大西幾子
牛込區原町二丁目二十四番地　緒方芳子
芝區城山町七番地　沖き代子
日本橋區青物町三十三番地　岡野かく子
芝區高輪台町二番地　大西靜子
芝區傳染病研究所　岡村しげ子
麻布區仲ノ町十一番地　大井上かれ子
麴町區下二番町六十六番地　岡野いく子
麴町區平河町六丁目二十番地　岡山さし子
神田區北甲賀町十四番地　大澤さ代子
京橋區築地三丁目十五番地　太田もさ子
麻布區市兵衛町二丁目八十四番地　小倉すゑ子
麴町區中六番町六番地　岡田せい子
神田區皆川町四番地　尾關つる子
神田區錦町三丁目二番地　大關ちか子
日本橋區濱町一丁目三番地　大井田艮子
本郷區東片町百三十一番地　大澤さく子
本郷區西片町十番地ろノ十大　岡澤わか子
本郷順天堂病院　大久保晃子
神田區錦町三丁目四番地　小泉氏方　岡田ひで子
牛込區南榎町六十番地　奥山千代子
神田橋內警視廳官舍　小倉田鶴子
下谷區御徒町一丁目九番地　大森くめ子
淺草區新森田町二番地　大谷嘉知子
麻布區三軒家町三十八番地　小倉すゞ子
麻布區本村町百七十四番地　岡崎きよ子
南豐島郡千駄ヶ谷村　侯爵夫人　大山捨松子
麴町區元園町一丁目二十三番地　小山田かち子
警視廳四號官舍　松井茂方　大谷てう子
牛込區市谷藥王寺前町三十八番地　大塚いはほ子
牛込區東榎町二十番地　大和田ゆふ子
麻布區新堀町三番地　乙部方　岡部小春子

芝區櫻川町十二番地　室方　大久保育子
牛込區矢來町四番地乙三號　岡松常子
麹町區隼町　小田松子
芝區本芝四丁目二十四番地　大津百太郎方　大津やま子
麹町區内幸町一丁目三番地胃腸病院　岡野さく子
麹町區有樂町一丁目五番地　奥村知惠子
日本橋區龜島町一丁目二十一番地　太田霽子
赤坂區丹後町一番地　小濱ろい子
豐多摩郡戸塚町五百七十三番地　小川まつ子
本郷區眞砂町三十七番地　越知霽子
本所區相生町四丁目十七番地　岡田せん子
牛込區天神町六十六番地　奥宮か諒子
牛込區市谷藥王寺前町三十八番地　大塚しげ子
麹町區永田町二丁目十三番地　大島つい子
小石川區小日向大六天町三十三番地　大河内完子
京橋區采女町二十五番地　奥田米子

くノ部

本郷區湯切通三十二番地　黒須さめ子
赤坂區靈南坂町三十番地　黒田てつ子
麹町區下六番町八番地　呉こさ子
本所元町十八番地　栗塚龍子
小石川區指ヶ谷町七番地　倉田香名子
淺草區田町一丁目九番地　栗田ふく子
小石川區金富町三十五番地　久保田八重子
本所區若宮町八十七番地　栗原いれ子
神田區猿樂町二十五番地　熊澤ゑま子
麹町區内幸町病院内　久住たい子

やノ部

芝區榮町八番地　山田そ代子
麹町區上二番町三十八番地　山本多穗子
麹町區永田町二丁目五十六番地　山田登利子
牛込區市谷富久町百二十六番地　男爵夫人　安保よれ子
赤坂區新町五丁目四十二番地　原田方　柳川基礎子
牛込區東五軒町二十三番地　山川二葉子
淺草區松葉町三十二番地山路事務所内　山路光子
四谷本村町三十七番地　山上よし子
芝區本芝三丁目十五番地　山岡せい子
芝區巴町三丁目二番地　山際はる子
麹町區三番町五十一番地　矢守つや子
芝區田町四丁目六番地　山田くめ子
京橋區西紺屋町八番地看護婦會　山本里子
京橋區西紺屋町十番地　山本みつ子
芝區三田四國町十五番地　山口せき子
麹町區上二番町三十三番地　矢島かち子
神田區柳原川岸十二號　山本繁子
京橋區築地二丁目五番地　藤田方　山本たま子
神田區西紺屋町八番地　山田政子
牛込區市谷富久町百二十六番地　男爵夫人　安保操子
麻布區狸穴町十八番地　山崎ふト子
本郷區西片町十番地ろ丶六號　矢部ふさ子
本所區相生町四丁目十七番地　山本き代子
豐多摩郡戸塚村大字下戸塚五百廿四番地山瀬正巳方　山崎きやう子
牛込區拂方町十一番地　山田文子
南葛飾郡南綾瀬村字下千葉　柳川こま子
麹町區隼町二十番地　山本トつ子
神田區岩本町五番地　山田はま子
新吉原角町一番地　山崎てつ子
神田區駿河臺東洋醫院内　山本まつ子
牛込區新小川町一丁目裁縫專門學校　山岸すい子
淺草區須賀町十二番地　山根藤江子
牛込區市ヶ谷甲良町三十二番地　保田あや子
淺草區左衛門町十一番地　山口ふき子

神田區錦町三丁目二番地看護婦會　山口もさ子

ま ノ 部

京橋區西紺屋町八番地　牧野文子
芝區三田三丁目十四番地　松山信子
牛込區津久土八幡町五番地　松井茲伊子
本郷區弓町一丁目十五番地　子爵夫人　松平鈴子
下谷區仲徒町二丁目三十五番地　丸茂むれ子
深川區三好町三番地　松村鐙子
牛込區赤城下町廿二番地　増田せい子
下谷區龍泉寺町九十二番地　増田花子
牛込區天神町五十九番地　松住せき子
本郷區西片町十番地へノ三　眞水定子
芝區櫻川町十番地　牧かれ子
芝公園九號ノ七　町田ゑい子
芝區三田一丁目廿八番地　伯爵夫人　松方政子
神田區北神保町十八番地　馬島園子
麴町區上六番町三十三番地　眞野たか子
芝區三田豊岡町二番地　松本莊吉方　松本豊子
麻布區我善坊町三十四番地　松崎すぎ子
麴町區永田町六番地　下田方　松本えい子
麴町區三番町五十三番地　松本正木子
牛込區矢來町三番地字中ノ丸六十號　松本良子
牛込區市ヶ谷船河原町十三番地　松田新太郎　松田ゆき子
本郷區西片町十番地いノ七號　町野こま子
牛込區矢來町一番地百十九號　松本いさ子
麴町區下六番町十三番地　松澤乙加子
赤坂區氷川町三十六番地　眞崎登代子
赤坂區青山小學校(丹後町七十七番地)　圓谷かれ子
神田區駿河臺東洋醫院內　牧田はつ子
本郷區[illegible]町六番地　松波好子
淺草區森下町二番地　岸方　増田しま子

ふ ノ 部

麴町區飯田町一丁目八番地　船曳みき子
麻布區本村町百五十四番地　藤田間子
麻布區材木町五十番地　藤岡千勢子
芝區小山町一番地　福島つる子
芝區北里病院　深澤はる子
日本橋區吉川町八番地　古矢かま子
內藤新宿御料地　福羽てい子
牛込區市谷田町三丁目二十五番地　福原はな子
四ッ谷區坂町八十二番地　古川さめ子
芝區愛岩町二丁目十四番地　辛川小源次方　婦士まつ子
本所區向島小梅町二百二番地　深津よれ子
芝區中門前町二丁目一番地　藤井ゆき子
日本橋區久松町二十九番地　杉浦方　深山すへ子

こ ノ 部

神田區鈴木町二番地　後藤あさ子
日本橋區元大坂町十三番地　後藤はつ子
神田區猿樂町二丁目三番地　小林すて子
本郷區森川町一番地南升二百四號　近藤幸子
麻布區笄町百五十一番地　兒島悅子
本郷區湯島切通阪町六番地　小立爲子
牛込區納戸町四十六番地　木場こゆり子
赤坂區青山南町三丁目五十一番地　厚東鐸子
芝區明舟町十六番地　小森すが子
神田區錦町一丁目二番地　小篠もさ子
麴町區元園町一丁目十一番地　兒島直子
麴町區七丁目二十番地　公爵夫人　近衛もさ子
麴町區內幸町一丁目三番地胃腸病院　駒井まる子
京橋區西紺屋町八番地　小林まつ子
小石川區服部坂上小日向台町六十九番地　近藤きく子

赤坂區丹後町一番地　小濱るい子
牛込區辨天町百六十番地　兒玉ちよ子
日本橋區久松町二十九番地　杉浦方　近藤いく子
本郷區湯島三丁目一番地　吉岡方　小林もよ子
赤坂區青山小學校　小池たけ子
四谷區仲町二丁目二十三番地　小林えい子
本郷區四丁目四十三番地　小山花子

ゑノ部

麹町區内幸町一丁目三番地胃腸病院　遠藤よし子
牛込區市谷加賀町二丁目二十七番地　江川せん子
牛込區納戸町四十一番地　榎本やゑ子
日本橋區久松町二十九番地杉浦方　海老原こう子

てノ部

小石川區關口駒井町二番地　手塚ふく子
小石川區豐川町二十四番地　寺田恒子
淺草區三筋町五十七番地高林義盛方　寺田さく子

あノ部

神田區袋町七番地　新井琴子
神田區鈴木町二番地　天貝さく子
麻布區簞笥町六十四番地　淺井梅香子
淺草區福井町一丁目六番地　青木すゞ子
麹町區元平川町九番地　相原ひさ子
芝區三田切通町十九番地　廣田操子
小石川區茗荷谷町九十番地　青戸さく子
芝區三田松坂町三十四番地　阿部縱子
本所區南二葉町十二番地　荒井多嘉子
京橋區南八丁堀一丁目二十八番地　綾井きん子
牛込區天神町七十一番地　青木すみ子
神田區神保町十二番地　秋間たい子
神田區錦町　鈴木方　朝倉ふみ子
本郷區元町二丁目四十八番地　秋間方　渥美かな子
芝區愛宕町北里病院　淺野きく子
牛込區二十騎町三十番地　安藤さく子
牛込區南町十二番地　安藤ひで子
麻布區飯倉片町二十二番地　淺野かま子
京橋區築地三丁目十一番地　安齋てつ子
下谷區練塀町六十番地　荒井八郎方　荒井かめ子
淺草新森田町五番地　相坂淑美子
牛込區天神町四番地　吉田方　安藤みき子
神田區鍛冶町四番地　天田鶴子
麻布區今井町四十一番地　麻生富久子
芝區愛宕町北里病院内　新井さよ子

さノ部

芝區三田四國町二番地十三號　澤れん子
四谷區鹽町一丁目三十番地　榊貫子
芝區三田綱町一番地　齋藤亮藏方　齋藤せん子
麻布區鳥居坂町九番地　實吉れん子
神田區錦町　鈴木方　齋藤ます子
麹町區三年町　侯爵夫人　西鄕清子
神田區錦町鈴木方　佐々木かく子
麹町區永田町二丁目一番地　阪本乃子
小石川區原町百二十六番地　坂谷こさ子
麹町區下二番町六十四番地　櫻井かま子
芝區高輪御殿内　佐々木順子
芝區櫻田和泉町九番地　佐藤歌子
下谷區中徒町一丁目二十七番地　齋藤まさ代子
本郷區駒込二百三十二番地　佐藤靜子
本郷區弓町二丁目二番地　齋田さき子
赤坂區氷川町三十六番地　相良淑子
芝區車町三十五番地　鮫島みれ子

麹町區上六番町四十八番地　佐々遊喜子
芝區汐留町二丁目一番地　佐武てる子
本郷區西片町十番地ろノ十五號　齋藤竹子
牛込區榎町十七番地　酒見ふさ子
牛込區愛日學校　里見みさほ子
京橋區木挽町一丁目十五番地　佐伯すゞ子
芝區櫻川町十八番地　佐々木貞子
神田區南乘物町一番地　佐藤蒼生子
牛込區原町三丁目六十一番地　眞田村子
牛込區市谷加賀町二丁目二十六番地　四郷信子
芝區宇田川横町五番地　竹澤方　齋藤ふく子
下谷區仲徒町一丁目二十三番地　齋藤もゝよ子

き　ノ　部

芝區城山町一番地　清洲さよ子
芝區櫻川町十二番地　岸すみ子
芝區公園　子爵夫人　清岡かく子
本郷區湯島天神町三丁目十一番地　北川なを子
芝區公園八十四號十四番地　木村ふみ子
神田區錦町三丁目二番地　木平八重子
駒場農科大學官舍　喜多山つせ子
京橋區銀座三丁目十三番地　岸田駒子
京橋區西紺屋町八番地　北野郁子
京橋區西紺屋町八番地　木村たを子
日本橋區蛎殻町二丁目九番地　木檜延子
本郷區五丁目十三番地　木下喜久子
日本橋區久松町二十九番地　岸田さり子
日本橋區箱崎町四丁目一番地　山内候内　北代竹子
淺草區東森下町二地地　岸すへ子
麹町區富士見町一丁目二十八番地　木嶋美濃子
京橋區佐柄町二番地　北村もさ子
牛込區氷道町十九番地　鐵餓方　北川さわ子

神田區駿河臺南甲賀町八番地　井田伊三郎方　清洲さみ子

ゆ　ノ　部

芝區公園十三號二番地　湯地照子

み　ノ　部

芝區明舟町十九番地　三浦鉦子
芝區伊皿子町　三井曉子
麻布區龍土町五番地　三島わか子
小石川區竹早町八十二番地　三浦さめ子
本郷區西片町十番地はノ十五號　南なか子
芝區愛宕町二番地北里病院　水谷のぶ子
芝區愛宕町二番地北里病院　三堀千代子
麹町區五番町二番地　三浦さき子
日本橋區村松町三十二番地　宮田鶴子
日本橋區濱町二丁目十一番地　宮本いく子
京橋區南鍋町一丁目七番地　三島千代子
京橋區海軍大學校官舍　水谷まち子
麹町區虎ノ門東京女學館　宮川ひな子
麹町區富士見町六丁目四番地　三島好子
牛込區南榎町五十二番地　朝倉景安方　三箇島かれ子
麻布區新網町五十三番地　三村實方　三村久子
麹町區内幸町胃腸病院　水野ふじ子
芝區明舟町十二番地　宮崎篤子
小石川區金富町四十番地　三浦ふみ子
牛込區揚場町十三番地　竹内方　宮武ゑい子
小石川區江戸川町一番地　松井賢次郎方　宮川千代子
本郷區弓町二丁目一番地　宮本さだ子

し　ノ　部

神田區袋町十三番地　清水うめ子
麹町區飯田町六丁目十八番地　島崎たけ子

赤坂區青山南町二丁目二十六番地　遠　みち子
麹町區五番町十二番地　進　さし子
麹町區下二番町七十二番地　鹽田てる子
麹町區富士見町二丁目四十二番地　侯爵夫人　四條春子
麹町區永田町二町目十八番地　白石萬子
麹町區一番町二十九番地　白井きん子
芝區琴平町二十一番地　下村ちさ子
芝區車町二十四番地　神宮司富子
芝區巴町三十四番地　篠原ざだ子
芝區城山町九番地　清水さし子
京橋區木挽町二丁目十三番地　佐藤方　白神しげ子
日本橋區久松町二十九番地　杉浦方　志村小恒子
牛込區細工町九番地　志賀龜子
牛込區白金町三十一番地　集堂みつ子
麹町區紀尾井町三番地　柴田鶴子
本郷區四片町十番地は五號　下瀬勝千代子
本所區若宮町二百十番地　石井方　品川いし子
本所區若宮町五十四番地　志賀かま子
日本橋區久松町二十九番地　杉浦方　篠原みち子
牛込區河田町十七番地　澁田見まき子

ひノ部

麹町區下二番町六十九番地　日高りき子
麹町區三番町十二番地　廣瀬りき子
芝區榮町十三番地　久松貞子
麹町區飯田町六丁目十九番地　弘田益子
日本橋區住吉町二十二番地　樋口八重子
芝區愛宕町二番地北里病院　久田あい子
本郷區丸山新町三十一番地　廣井つな子
牛込區東五軒町四十四番地　杉浦廿吾方　平野信子
下谷區光町二丁目四番地根岸方　廣川うた子
小石川區下富坂町十八番地　由比方　東くめ子

もノ部

赤坂區青山南町五丁目五十番地　本尾しげ子
京橋區南小田原町四丁目一番地　森岡きみ子
牛込區赤城下町二十二番地　森しん子
牛込區上宮比町五番地　森安かた子
芝區兼房町十番地　森やそ子
日本橋區濱町二丁目四番地　森川かめ子
芝區四ノ久保巴町十四番地　森こさ子

せノ部

四谷區鮫ヶ橋南町八十八番地　千田米子
麻布區一本松町二十二番地　關むら子
神田區花田町六番地　關輪千代子
神田區鍛冶町三十一番地　關谷たま子
京橋區長崎町二丁目五番地　小谷方　關すゞ子

すノ部

牛込區矢來町四番地　鈴木よし江子
神田區北神保町八番地　鈴木みち子
芝區榮町十三番地　菅豐子
芝區三田小山町一番地　杉いそ子
麻布區材木町六十三番地　鈴木てる子
小石川區久堅町十二番地　杉浦久壽猪子
麹町區有樂町二町目三番地　鈴木たか子
麹町區上二番町女子學院内　駿河翠子
赤坂區青山北町四丁目六十八番地　鈴木八重子
下谷區竹町三番地　須田すゞ子
本所區柳島六番地　鈴木喜代子
南葛飾郡寺島村元寺島千七百五十八番地　須藤鳳子
淺草區新吉原角町二十番地　杉浦かう子
神田區錦町三丁目二番地　鈴木まさ子

日本橋區久松町二十九番地
牛込區北町十一番地
牛込區北山伏町四十五番地
本郷區湯島三組町八十二番地
麹町區内幸町一丁目三番地胃腸病院
神田區鍋町二十二番地　萩野專助方

杉浦いさ子
鈴木うめ子
杉山わか子
杉本窓納子
鈴木つる子
杉浦千賀子

帝國大學第一醫院

伊藤みち子
鎌形きく子
佐藤さた子
澁谷倭子
遠藤さし子
森もさ子
双木せう子
若色芳枝子
山田まさ子
橋本秀子
田中みれ子
香取隆子
和田さめ子
高橋千代子
山本かよ子

大石かう子
野口きへ子
木村いわ子
代さめ子
廣澤春子
堤かく子
内城寺すへ子
田中たい子
堀部喜與子
丸尾松枝子
大矢部靜子
内田ゆき子
山本たき子
石橋はや子

●日本赤十字社病院

池上なを子
石田たり代子
磯部くに子
萩田れつ子
渡邊きえ子
金須かめ代子
加藤つぎ子

石川せう子
石川たき子
萩原たけ子
尾上けい子
和田清子
桂幾代子
間瀬ゆき子

廣司せつ子
村松ふさ子
藤谷錠子
鈴木てろ子
脊井てつ子
南大路まつ子
坂うた子
二ノ宮政野子
岡宮龜子

瀧點子
安岡貞枝子
酒井錦子
杉江ひで子
谷田貝古蝉子
石尾まつ子
齋藤さほ子
山田肇子
佐藤梢子

東京ノ部追加（尚卷尾ニアリ）

牛込區辨天町
帝國大學第一醫院
帝國大學第一醫院
帝國大學第二醫院
日本橋區濱町一丁目三番地　大井田方
神田區錦町三丁目二番地　鈴木方
神田區今川小路三丁目三番地
神田區錦町三丁目十五番地　三輪田まき方
仝所
淺草區須賀町明治病院内

谷森琥子
二宮さく子
澁谷あい子
小島糸子
兼子きみ子
渡邊あき子
出浦のぶ子
丸山よし子
内藤いし子
山本かよ子

地方會員姓名

地方贊成員●

新潟縣中蒲原郡大淵村大字四野
秋田縣平鹿郡横手町大町上町
美濃國揖斐郡大野村
栃木縣河内郡姿川大字鶴谷五番地
伊勢國津市北堀端

伊藤房吉
宮田新助
大久保百次
坪山平馬
中里格助

石川縣金澤市石坂與力町三十二番地　中村順女
岐阜縣美濃國本巣郡長山嶽村　村瀬清直
福井縣武生郡武生病院　鎌田宗太郎
岡山縣都宇郡茶屋町大字早島新田六十六番地　山川春二
新潟縣中蒲原郡沼垂町　八木三七
北豊島郡中新井村　杉山方　布施正顯
京都市烏丸通上長者町角　佐伯理一郎
長野縣松本六九町　與曾井德三

終身會員

山形縣西村山郡新宿村　今井政乃子
山形縣東置賜郡屋代村大字竹森六百二番地　長谷川伊勢子
大坂三軒屋町紡績會社　山邊さだ子
愛知縣春日井郡中小田井村　松澤たつ子
神奈川縣大綱山　高島くら子
大和國生駒郡法隆寺前　北島三枝子
福島縣福島町　油井なか子
筑前國鞍手郡勝野炭坑　安達芳子
攝津國西須磨村須磨寺前　椿高子

特別會員

京都上京區塔之段比沙門町　村岡ひさの子
神戸下山手通り八丁目十六番地　曾根愼子
北海道函館惠比須町七番地　藤野くら子
横濱山手百一番　ベル夫人

いの部

秋田縣仙北郡雲澤村巡査駐在所　伊藤てつ子
北豊島郡王子村大字下十條千二百二十六番地　石原坂子
肥前國佐世保赤崎町鞍敷場八百三十四　石田たけ子
愛知縣温泉郡桑原村大字正圓寺　石原麟子

和歌山縣海草郡和歌浦町千七十三番地　石井ふみ子
臺灣台北砲兵工廠內　今村いさ子
土佐國安藝郡川北村　岩村玉子
肥前國佐世保八百五十八番地　石黒よし子
大磯　候爵夫人　伊藤梅子
鳥取縣西伯郡淀江村　岩本利子
岩代國岩松市行人町　石山宮子
三河國豐橋西八町七番地　石川紗子

はノ部

愛知縣名古屋市愛知病院　服部たま子
周防國都濃郡末武南村大字笠戸港四八三　橋本梅子
三重縣津市病院內赤十字社支部養成所　原たけ子
大坂南區天王寺名ヶ岡狐小路　長谷川きよ子

にほノ部

長野縣更級郡岡田小學校　西村ひで子
清國上海楊子江正金銀行出張內　西巻都兒子
新潟縣中蒲原郡萩野村大字市ノ瀬　本間よれ子
北海道函館大町三十七番地　堀野ゑみ子
渡島國檜山郡江差中歌町五十二番地　西久子
山口日本赤十字社病院　二ノ宮政野子
三重縣津市西裏　本間いし子

とノ部

山形縣西村山郡西里村六百十九番地　常世千代子
大坂市東區南本田町二丁目十七番地　有馬太郎方　富山やす子

をれノ部

大坂西區立賣堀北通六丁目六番地　岡田みす子
福島縣安達郡本宮町五十二番地　大內はる子
新潟縣北蒲原郡仲條町百三十四番地　小野芳美子

長野縣下伊那郡飯田町　小澤信子
長崎縣西彼杵郡高島炭坑　大木珠子
新潟縣北魚沼郡小出町一番地　大村やす子
山梨縣北都留郡上野原村　岡部やまち子
神奈川縣小田原新玉町三丁目四百九十番地　長田てう子
靜岡市西草深町百三十番地　大島織兄子
大坂市東區本町一丁目四十番邸産婆　大澤ゆき子
栃木縣宇都宮大寛町三十七番地　太槻清子
千葉縣東葛飾郡野田村大字上花輪　大塚きく子
茨城縣眞壁町　大日方婦美子
清國上海日本總領事館　小田切桂子
伊勢國津市赤十字社三重支部養成所　尾崎さい子

わノ部

横濱市元濱町一丁目一番地　渡邊たよ子
神戸市山本通り五丁目七十九番地　和久山きそ子
北海道函館會所町二十番地　渡邊なつ子
新潟縣南蒲原郡加茂町明雄平方　渡邊すが子
埼玉縣北葛飾郡櫻田村字八甫　渡邊うら子
神戸市下山手通七丁目親和女學校　綿谷禮利子
京都西洞院下立賣下ル　渡邊千施子
渡島國檜山郡江差公立病院内　渡邊しげ子

かノ部

山梨縣東八代郡石和仲町二百九番地　鹿兒島きく子
上野國桐生町二丁目二百六十八番地　加藤さら子
赤間關市關後地村字田中百八十六番地　勝田久米子
相州横須賀深田百四十七番地　加茂東美子
三重縣日本赤十字社内　川村もと子
相州藤澤大坂町綱問屋　梶たき子
富山縣高岡市小島出町六十三番地　金森さや子
宮崎縣日本赤十字社支部看護婦養成所　桂ゆき子

千葉縣匝瑳郡福岡町　香取千代子
岐阜市上加納住吉町九百三十九番ノ二　河村孝子
函館區相生町百二番地　川瀬せん子
信州北安曇郡神城村　柏原よし子
岐阜赤十字社支部看護婦會合宿舍　片桐久子

よノ部

長野縣東筑摩郡島立村百八十五番地　横内いわ子
長野縣南松浦郡福江村五百三十四番地　吉富しも子
神戸市下山手通八丁目百七十七番地　横山しん子
德島縣德島日本赤十字社支部　吉木いわ子
大坂市西區川口町十三傳道女學校内　萬代愛子

たノ部

福島縣安達郡二本松町本町　丹野よし子
北海道公立江差病院　竹中もと子
群馬縣群馬郡箕輪村大字西明屋村百五十五　田中のぶ子
横須賀元町第四十七號官舍　辰巳富野子
岐阜縣山縣郡谷合村百十八番地　高原とやう子
相州横須賀豊島村公郷二四四八　俵つね子
和歌山市東長町三丁目七番地　高木操子
島根縣石見那賀郡濱田町大字淺井四十二番地　竹中春子
筑後三池郡大牟田町下里長山　武田政子
愛知縣名古屋市川原病院内　田中さだ子
長崎市東中町　玉林あや子
石川縣金澤市十三間町百二十三　丹上みな子
信州北安曇郡南小谷村字池原　田原しげ子
岐阜市上加納協立療病院内　高橋數子

そノ部

日高國靜内郡下々市村　曾根要子

つノ部

秋田縣平鹿郡館合村宮山　土田てい子
京都市上京區出水町通リ烏丸西へ入ル中出水町五番地　鶴田梅子
金澤上川除町二十三番地　津田みさほ子
大坂東區本町一丁目番外一番　角なつ子
京都　坪井くに子

ね ノ 部

北海道札幌南二條西六丁目百三十九番地　根岸八重子
山梨縣八代石和仲町二百十一番地　根岸さもえ子

な ノ 部

臺北四門街二丁目臺灣銀行内　長尾せい子
大坂市西區江戸堀北通四丁目三十九番地　中橋みつ子
神奈川縣三浦郡豐島村中里七十番地　中洲辰子
北海道札幌區北三條西七丁目一番地乙三號　中根いれ子
清國牛莊橫濱正金銀行出張所　中村くら子
京都市同志社女學校　長光喜世子

む ノ 部

山梨縣甲府市傳染病院詰　武藤常子
新潟縣刈羽郡岡野町　村山珠雄子
北海道函館區旅籠町七番地　村山ちた子

う ノ 部

相州三浦郡逗子九百六十九番地　内田芳子
筑前國鞍手郡勝野炭坑　内野春枝子
廣島縣吳片山田村千七番次廿八　宇敷かつ子
下野國鹽谷郡鄕原村大字下鹽原三十七　臼井ます子
神奈川縣愛甲郡愛川村字牛原　宇野なか子
長野縣埴科郡杭瀬下村字新田二七九　碓田ぶん子
群馬縣日本赤十字社支部　内田せい子
大坂南區空堀筋北桃谷町東ニ入ル北側　植村紗子

の ノ 部

高知市金子橋十番地　野並三種子

く ノ 部

岡山縣兒島郡味野村六十八番邸　野崎隆子
廣島市鐵砲屋町六十三番地　門下恒子
大坂市北區東成野田番外八十八　黒川きゑ子
島根縣松江市茶町十九番地　桑原春子
山形縣西村山郡寒河江町　國井彥市方　國井衆江子
山口縣吉敷郡警部長官舍　久保田ふじ子

や ノ 部

安房國長狹郡鴨川町前原十三ノ二號　安田こう子
横須賀稻岡二十三號官舍　山口靜子
伊勢國津市病院赤十字社支部養成所　安岡やすゑ子
新潟縣長岡坂上町四十七番地　山田能文子
神戸市日本赤十字社支部看護婦養成所　矢田やす子
伊勢國度會郡大湊町　山中三千代子
筑前國遠賀郡八幡村字高見山製鐵所官舍　安永菊子
大分縣大分市字荷揚七十一番地　安田小鹿子
三重縣津市病院赤十字社支部養成所　山中たか子
渡島國檜山郡江差公立病院内　山田こう子
奈良市高等女學校内　矢野德代子
大坂市東區南新町一丁目十六番邸　山田たつ子
愛媛縣松山市大字辨天町ロノ一番戸　矢能以滿子
伊勢國津市赤十字社三重支部養成所内　山田くま子

ま ノ 部

筑前國嘉穂郡鯰町炭坑　松田すゑ子
靜岡縣富士郡加島村平垣　松永くに子
大坂市南區千年町番外二番屋舖　松谷あい子

長崎市引地町十八番戸　鍋熊かめ子
神戸山本通五丁目七十九番地　前川てる子
羽前國南村山郡上ノ山町鶴脛町五三二　松下良子
長野市旭町十二番地　松村ゆきゑ子
埼玉縣南埼玉郡岩槻町　多ヶ谷方　前田てふ子
京都市圓山町八番戸廃娼保養院内　松木正子

ふノ部

北海道函館船見町五十八番地　深瀬たか子
臺灣臺北縣兵器修理所内　小八木氏方　藤崎さらへ子
北海道函館會所町五十一番地　藤野さく子
朝鮮國京城贊化病院　古城良子
滋賀縣甲賀郡佐山村大字小佐治　婦人矯風會

こノ部

靜岡縣庵原郡辻村百六番地　河野かつ子
新潟縣中蒲原郡横越村　小林かく子
長野市長野病院日本赤十字社看護婦養成所　兒玉さく子
廣島市中島本町九十一番地小泉醫院内　小早川春子
山口縣三田尻毛利邸方　兒山すみ子

てノ部

相州藤澤大坂町富坂戸町　寺田愛子

あノ部

長野市市立長野病院赤十字社看護婦養成所　蘆澤きくの子
福島縣福島町南裏二丁目六番地　荒川梅子
横濱市伊勢町知事官舎内　淺田みね子
武州八王寺町元子安八番地　秋山孝造方　秋山盼子
福岡縣遠賀郡八幡村製鐵所構内外國人内　阿部敬子

さノ部

筑前國嘉穗郡大谷村目尾炭坑　佐藤すみ子

愛知縣丹羽郡太田村　佐野英子
山形縣西村山郡出居村大字吉川　笹島やゑ子
千葉縣向寒川二百八十七番地　澤さよ子

きノ部

北海道札幌區大通四三丁目十番地　木田たつ子
大坂市東區谷町三丁目二百八十番地　北代こう子
安藝國吳和庄町二千百三十八番地　岸美與子
京都聖護院町百番地　木下つね子
秋田縣秋田日本赤十字社支部看護婦養成所　岸たま子
新潟縣中頸城郡高城村字馬場崎五番地　北澤のぶ子

ゆノ部

横濱市十全病院　湯淺正代子
奈良縣磯城郡田原本町字魚町　由井冬子

みノ部

金澤市古寺町九番地　宮橋まき子
群馬縣日本赤十字社支部　水野けい子
神戸市中山手通り二丁目三十五番地　三田あさ子
筑前國嘉穗郡鯰田炭坑　三浦こま子

しノ部

栃木縣下都賀郡栃木町　白澤彌與司子
對島國下縣郡宮谷町九十番地　清水すみゑ子
新潟縣北蒲原郡金塚村大字金子　白勢つて子
相州横須賀町深田四十二番地　清水富喜子
岐阜縣山縣郡保戸島村御島　篠田しづゑ子
兵庫縣兵庫市山本通四丁目　床次きよ子
讃岐國多度郡筆岡村大字中村六十五番地　志岐ひさ子

ひノ部

大坂北區曾根崎千六百二十三番地　久能きよ子

京都下鴨村四十四番地　久原あき子
茨城縣眞壁郡下妻町裁判所官舍　秀島千代子

も ノ 部

横濱市福富町二丁目六十七番地　本島鎚子
埼玉縣入間郡宮寺村四十番地　本橋よし子

せ ノ 部

奈良市北室町七番邸ノ二　關野小枝子
神奈川縣鎌倉郡鎌倉町小町　關　鶴子
大坂市東區淸堀伊勢町番外八百二十七　仙田花子

す ノ 部

伊勢國一志郡豊地村字下ノ庄　杉原せい子
奈良市大豆山突抜十三番地　菅ゆき子
千葉縣赤十字社千葉支部看護婦養成所　鈴木くら子
山形縣酒田町上台町　鈴木商店方　鈴木よし子
淸國上海楊子路二十一號横濱正金銀行支店　杉原昌子
筑前國鞍手郡鉛田炭坑　杉本ちせ子

岐阜市縣立病院

吉田あき子　岡田つる子
丹羽れい子　淸水敎子
林　君尾子　笠井ふみ子
田口岩子　平石梅子

奈良赤十字社看護婦養成所

岩井千代子　武田龜野子
堀江ふみ子　音成ちやう子
小川たね子　小川きよ子
山名小政子　佐武しな子

吉岡しげの子

熊本市縣立病院內

秀島はつ子　藤田かく子
奥村まさ子　中島うの子
後藤まさ子　松田ふゆ子
松本こさ子　金津かれ子
野村さとゆ子　森本うた子
今村まつ子　川島みな子

●新潟支會（贊成員）

池原康造君　長谷川寛治君
長谷川一醉君　若杉喜三郎君
田代亮助君　高橋辰五郎君
中村勇三郎君　長井千尋君
黒岩福三郎君　淸洲鄂太郎君
水野　欽君

終身會員

新潟市營所通り　勝間田千代子
仝　上大川前通り　鍵富せつ子
仝　學校町二　鍵富　幸子
仝　上大川前通り　八木松代子
仝　東仲通り　古閑初瀬子

特別會員

新潟市寄居町　池原きん子
仝　西堀通り　長谷川やす子
仝　營所通り　加藤　孝子
仝　上大川前通り　竹山れつ子
仝　上旭日町　沼野昌江子

仝　本町通十三　中村しげ子
仝　四堀九　中村きん子
仝　上旭町　安原なみ子
仝　學校町　和田れん子
仝　上旭町　小柴きく子
仝　上大川前通り　鍵富さき子
仝　上大川前通り　鍵富孝子
仝　上旭町　水野さら子
仝　下旭町　稲田きく子
仝　學校町通り　犬養きさ子
仝　神尾つや子
仝　湯原じゆん子
仝　ミス、プラオン
仝　醫學町　石井きよ子
仝　横尾ふさ子
仝　上旭町　稲津しん子
仝　松野なほ子
仝　北條きく子
仝　中野ゑつ子
仝　保倉せい子
仝　大桃せん子
仝　阪本いち子
仝　營所通　井原かま子
仝　濱田たか子
仝　土田さめじ子
仝　寄居町　高橋たゞ子
仝　赤十字養成所　宇佐美きら子
仝　星野よし子
仝　四堀通り　長谷川じゆん子
仝　高橋貞子
仝　大畑通　阪口あさ子
仝　吉田きくの子

仝　吉井さく子
仝　金井染子
仝　木名瀬かつ子
仝　岩瀬きん子
仝　古町通り　荒川てい子
仝　安宅ふじ子
仝　小出やい子
仝　本町通り　田代てう子
仝　佐藤みち子
仝　上大川前通り　若杉きく子
仝　鈴木さめ子
仝　小山せい子
仝　礎町通り　流みれ子
仝　東堀通り　齋藤かう子
仝　上旭町　森りく子
仝　古町通り　山崎いき子
仝　學校町　谷みち子
仝　高橋なみ子

通常會員

仝　學校町　小室房榮子
仝　岡田しげ子
仝　楠本げん子
仝　岩永ひさ子
仝　及川千代子
仝　大越さよ子
仝　藤田はな子
仝　中野けい子
仝　伊藤玉子
仝　渡邊千代子
仝　小塚もさ子
仝　醫學町　田村みら子

仝　佐竹あい子
仝　宮澤たい子
仝　上旭町　高田せん子
仝　秋月耕野子
仝　町田こさ子
仝　宮こう子
仝　小島こま子
仝　都筑すが子
仝　今井すみ子
仝　長野むら子
仝　吉村きよ子
仝　岩淵せい子
仝　河上ふさ子
仝　青木みせ子
仝　阪口せい子
仝　片桐つぐ子
仝　小串ふド子
仝　下旭町　本村ぎん子
仝　吉田きよ子
仝　小藪貝子
仝　警所通　勝間田さめ子
仝　金子きい子
仝　梅木しづ子
仝　小村おき子
仝　清宮たか子
仝　大和田かつ子
仝　東仲通り　廣瀬春野子
仝　阿部きく子
仝　吉井くみ子
仝　鈴木きよ子
仝　小川むつ子
仝　相川いち子

仝　内田まさ子
仝　赤十字社養成所内　高久きん子
仝　西堀通り　原みほ子
仝　石高いし子
仝　長井さき子
仝　石井しま子
仝　工藤せい子
仝　清水さよ子
仝　齋藤玉子
仝　羽田かれ子
仝　小林きち子
仝　多賀ろく子
仝　古町通り　石崎みち子
仝　小熊花子
仝　會津やす子
仝　大井榮野子
仝　島本さき子
仝　藤井れい子
仝　樋口つや子
仝　佐藤しん子
仝　本町通り　白勢花子
仝　中谷つる子
仝　田邊りん子
仝　大橋さし子
仝　石高てい子
仝　大塚ます子
仝　久須美ひで子
仝　能勢ます子
仝　上大川前通り　鑓冨いつ子
仝　江部貞子
仝　中山さう子
仝　青山つね子

仝　小川さり子
仝　松浦ひさ子
仝　松浦さう子
仝　横山かう子
仝　富岡つわ子
仝　小澤ぬい子
仝　小崎しげ子
仝　倉田きく子
仝　齋藤きい子
仝　礎町　南むれ子
仝　清水くり子
仝　木下てつ子
仝　大畑通り　吉井さら子
仝　行形かつ子
仝　寄居町　渡邊きん子
仝　樋口いく子
仝　日野すま子
仝　南濱通り　丹羽みす子
仝　住吉町　清水てい子
仝　三條町　淺間しげ子

●千葉支會

千葉縣千葉町　高梨みつ子
仝　佐倉町　小川なみ子
仝　千葉町吾妻町　太田ちよう子
仝　通町　淺井けい子
仝　本所　飛田てる子
仝　長尾ゑん子
仝　長州　石橋てつ子
仝　佐倉町順天堂病院　佐藤はつ子
仝　香取郡古城村萬力　清水いせ子
仝　印旛富村七曲　栗飯原ふゆ子

仝　千葉町旭町　若森よれ子
仝　入野さよ子
仝　五妻町　紅谷あつ子
仝　本町　江川かれ子
仝　大野くめ子
東京市虎ノ門内女學館内　岩上りう子
千葉縣千葉町旭町　峰島ひで子
仝　吾妻町　鈴木たい子
仝　鈴木みよ子
仝　橫町　柴田ひさ子
北海道札幌北二條四六丁目二番地　小林南八方　小林くみ子
千葉縣千葉町長州　日比まつ子
仝　旭町　香取ひで子
仝　增子たよ子
仝　市場　紅谷なほ子
仝　旭町　落合あい子
仝　川崎ゆう子
仝　新地　藤川雅子
仝　千葉縣長州　神兼子
仝　新田　鈴木さよ子
仝　市場　中西つる子
仝　島田てい子
仝　長州　阿部りう子
仝　飯沼ちよ子

●山形支會（姓名順次不同）

山形市檜物町二十一番地　淺田さみ子
仝　新築二百五十九　川上きん子
仝　二百七十五　國井よしな子
仝　旅籠町六百三十　北川まだ子
仝　三百九十六　武田經子
仝　新築西通　澁淵こまゑ子

仝　山田すい子
仝　香澄町　黒柳きぬ子
仝　旅籠町寒河江二百三十五　沖野りう子
仝　旅籠町五百七十一　後藤ます子
仝　濟生館　千葉てろ子
仝　日本赤十字社支部看護婦寄宿舍　高橋たけよ子
仝　吉川いと子
仝　白田みを子
仝　小野まさ子
仝　佐藤なほよ子
仝　相馬さだ子
仝　中村さが子
仝　丹さみ子
仝　諏訪みよゑ子
仝　沼澤すぎ子
仝　鈴木むめ子
仝　眞木みどり子
仝　石黒もと子
仝　末松さめよ子
仝　佐々木さしゑ子
仝　香澄町字木ノ實小路　池田ちよめ子
仝　日本赤十字社支部看護婦寄宿舍　阿部かれ子
仝　旅籠町縣廳　中原きゑ子
仝　日本赤十字社支部寄宿舍　岩崎こさ子
仝　中村やの子
仝　旅籠町新築　關根たか子
仝　二百二十五番地　關原龜爲子
仝　四通三百五十番地　菅井久子
仝　二百六十七番地　西野きぬ子
仝　二百七十八番地　古川昭方　沼宮内たみ子
仝　旅籠町三百四十番地　時岡くめ子
仝　六日町百九十四番地　加藤やす子

仝　長源寺町照井方　佐藤ふみ子
仝　佐藤やよ子
仝　佐藤さひ子
仝　香澄町八幡石五十七番地　森川こう子
仝　新築西通　葛たみ子
仝　小田切さわ子
仝　田中蘭末子
仝　七日町　武田うめ子
仝　濟生館　中村らく子
仝　藤山みゑ子
仝　松田りつ子
仝　香澄町横町口字木ノ實小路十九　大森まつ子
仝　新築　横山千代子
仝　丸山千世子
仝　旅籠町大字下町　吉野ふゆ子
仝　橋口さだ子
仝　香澄町　安村かつ子
仝　旅籠町　柴沼ふぢ子
仝　香澄町　黒柳方　近藤さた子
仝　新築西通　杉江まつ子
仝　六日町字寒河江町千二十五　加藤隆子
仝　七日町　草刈こう子

現在會員數

總會員數　一千三百九十四人

內譯

府下終身會員　三十三人
仝　特別會員　八十九人
仝　賛成員　九十二人

仝　通常會員　六百七十四人
地方賛成員　十三人
仝　終身會員　九人
仝　特別會員　四人
仝　通常會員　二百十九人
一新潟支會々員（賛成共）　百六十七人
一千葉支會々員　三十四人
一山形支會々員　六十人

●姓名表中追加（第二）

府下ノ部

麻布區飯倉片町三十二番地　森　関子
下谷區上根岸三十番地　末永てい子
下谷區二長町三十三番地　長尾方　照本宮子

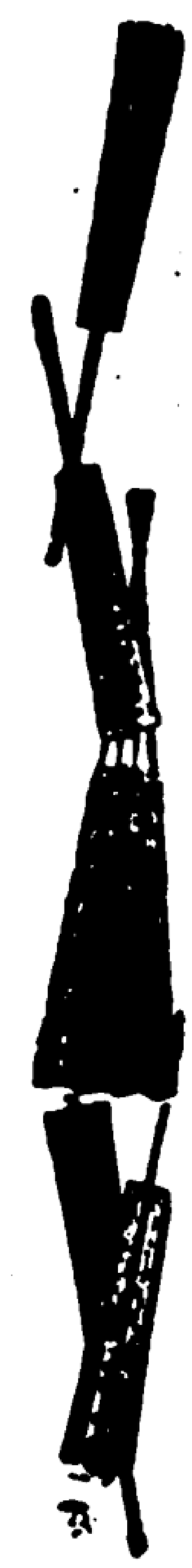
地方ノ部

熊本縣立病院内　西島みね子
相州大磯　吉松春賀子

●交換寄送雜誌（二月分）

（イロハ順）

●日本赤十字　第八十一號　東京日本赤十字發行所
●日本婦人　第四號　東京帝國婦人協會
●統計學雜誌　第百六十六號　東京統計學社
●統計集誌　第二百二十七號　東京統計協會
●體育　第七十六號　東京日本體育會
●大日本婦人教育會雜誌　第百二十一號　東京大日本婦人教育會
●大日本私立衛生會雜誌　第二百一號　東京大日本私立衛生會
●通俗衛生　第十九號　大坂私立衛生會
●運動界　第四卷第二號　東京運動會發行所
●藥學雜誌　第二百十六號　東京日本藥學會
●藥石新報　第三百四十五號　大阪藥石新報社
●團團珍聞　第千二百五十七號　東京珍聞館
●婦人新報　第三十四號　東京婦人矯風會
●國家醫學會雜誌　第百五十四號　東京國家醫學會
●工業雜誌　第百八十七號　東京工業雜誌社
●越佐教育雜誌　第八十六號　新潟越佐教育雜誌社
●埼玉衛生雜誌　第百七十四號　埼玉大日本私立衛生會埼玉支部
●産婆學雜誌　第三號　東京日本産婆學協會
●産科婦人科學雜誌　第二卷第六册　東京日本産科婦人學會
●教育實驗界　第五卷第四號　東京育成會
●彰善會誌　第二十四號　東京彰善會本部
●淑女　第二卷第二號　東京紫鸞社
●女學講義　第二回第二十八卷　東京大日本女學會
●廣島衛生醫事月報　第十四號　廣島衛生醫事報社
●山陽新報　一　仝社
●看護婦人矯風會雜誌　四號　大日本看護婦人矯風會



◉左の會員諸氏は本會發達助成の爲め下の如く會員の種類を變更せられたり

(順次不同)

終身會員 舊通常會員 井上睦子
終身會員 舊特別會員 長谷川仲子
特別會員 舊通常會員 本間よし子
終身會員 舊通常會員 鍋倉梅子
特別會員 舊通常會員 中濱芳子

本會入會者報告

○十二月中旬以降入會 (順次不同)

○會員林都留子紹介

●芝區中門前町二丁目一番地 通常會員 藤井ゆき子

○會員長志賀子紹介

●日本橋區濱花町二十二番地 特別會員 新井わか子

○會員中村春子紹介

●小石川區西原町二丁目四十番地 通常會員 井ノ口たず子

●本郷區弓町二丁目壹番地 通常會員 宮本さだ子

○事務所申込

●大坂西區川口町十三番地○通女學校 學生 萬代愛子

◎役員松平充子紹介

●赤坂區靈南坂町二十七番地 侯爵夫人 特別會員 黒田清子

●牛込區市谷加賀町三丁目廿一番地 子爵夫人 特別會員 松平久子

○事務所申込

●日本橋區蛎殼町二丁目十番地 通常會員 片岡とき子

○女學會理事中桐氏紹介

●神田區駿台袋町齒科病院 學生 横川き代子

○事務所申込

●日本橋區久松町二十九番地杉浦方 學生 海老原こう子

●仝所 學生 近藤いく子

●仝所 學生 篠原みち子

○赤坂區青山小學校長櫻井光華君紹介

●麹町區永田町二丁目十三番地 通常會員 大島つれ子

●赤坂區丹後町七十四番地 通常會員 圓谷かね子

●赤坂區青山北町一丁目八番地 通常會員 高畠ふさ子

●豐多摩郡大久保村元四大久保三三九青山方 常會員 小池たけ子

●芝區田村町二十二番地　通常會員　内藤千代子
●赤坂區青山南町三丁目廿四番地通常會員　中里きみ子

○一月入會者

○會員村松ふさ子紹介
●山口縣三田尻毛利邸方　學生　見山すみ子
●山口日本赤十字社病院　學生　二ノ宮政野子

○事務石川千代子紹介
●芝區三田四國町二番地　特別會員　星常子

○事務所申込
●芝區愛宕町北里病院内　學生　新井とよ子
●仝所　學生　植木まさ子

○會員山田まさ紹介
●帝國大學第一醫院　學生　和田さめ子
●帝國大學第一醫院　學生　山本たき子

○會員寺田りつ子紹介
●岩代國若松市行人町　通常會員　石山富子

○事務所申込
●日本赤十字社病院　學生　山田筆子
●日本赤十字社病院　學生　岡宮龜子

○會員岸すゝ子紹介
●淺草區森下町二番地岸方　學生　増田しま子

○會員田口岩子紹介
●日本赤十字社岐阜支部看護婦養成所學生　平石梅子

○會員和田愛子紹介
●牛込區市ヶ谷甲良町三十二番地　學生　保田あや子
●牛込區市ヶ谷河田町十七番地　學生　澁田見まき子
●牛込區北山伏町四番地　學生　粕川あや子



轉居（自十二月中旬 至一月中旬）

●本郷區西片町十番地ノ二十七　飯田田鶴子
●奈良市今小路町六堺勾川へ　矢野德代子
●臺北西門街二丁目臺灣銀行内　長尾せい子
●麴町區警視廳四號官舎松井殿方　大谷てふ子
●神田區淡路町二町目四番地一號へ　佐藤梅嵜子
●大坂南區天王寺名ヶ岡狐小路へ　長谷川きよ子
●本郷區湯島三町目一番地吉岡殿方へ　小林茂與子
●長野縣埴科郡杭瀬下村字新田二七五へ　碓田ぶん子
●芝區三田四國町二番地十三號へ　澤邊れん子
●深川區木場町十五番地へ　井澤ろく子
●芝區櫻川町八番地へ　入澤みき子
●三河國豐橋西八町七番地へ　石川紗子
●石川縣金澤市十三番地百二十三番地へ　丹上みな子
●石川縣上川除町二十三番地へ　津田操子

（以下次號）

農商務省貿易品陳列館及び上野公園
商品陳列館に上等人力車出品有之候

保險附人力車大販賣廣告

弊店儀從來人力車製造販賣罷在候處大方諸彥の御引立を蒙り日に增し盛大に相成候段辱奉深謝候弊店製造の人力車は車躰構造の堅牢なること形狀の格好よきこと殊に車の出方至て輕くして輓子の勞力を省き且皆樣方のお乘好きこと等は已に世人の定論も有之候猶今後益々大勉强を以て製造販賣仕候間何卒陸續御用被仰付度伏て奉希候謹言



漆細工は本邦特有の技術に有之候へば益々改良進歩の道を謀り益々邦人の技能を發揮せさるへからざることに御座候然るに當業者多くは目前の利を計り粗造品を製出致し候ため終に內外人の不信を來し我が特技たる斯業を今や振らざるに至り候は實に慨嘆の至りに堪へず候小生大に感ずる所有之乍不及徐々挽回の策を講ぜんことを自任仕り以後器物其他塗物一式極堅牢に仕揚げ御注文に可應候間御用向の節は何品に不係御一報被成下候はゝ早速參堂可仕候頓首

保險附人力車製造販賣店

東京本鄉春木町二丁目五十六番地

伊東竹三郎

本會への新年賀狀（全文を掲く） 一月五日迄の分

恭賀新禧　東京　松住せき子

謹賀新年　東京　福原とく子
當會員各位に可然御傳聲奉願候

恭奉賀新年　胃腸病院　鈴木つる子
併せて貴會の隆盛を祈る

恭賀新年　赤十字社　酒井濤子

恭賀新年　横須賀　辰己富野子
併而會員一統の萬福を祈る

謹賀新年　千葉　澤とよ子

新春の御壽芽出度申納候　北川なほ子
併而御會の御厚志を謝　尚益々隆盛を祈る

謹賀新年　東京　樋口八重子
舊年中は會務の爲め非常に御盡力の段奉拜謝候
役員方を始め御健勝にて倍々本會の盛大を祈る

謹而新年を賀し奉る　伊賀　富山鏘子

恭賀新年　和歌山　高木操子

謹而新年を賀し奉る　大坂　仙田花子

新年を賀し併せて貴會の盛大を祈り奉る　大坂　岡美壽子

新春の御慶芽出度申納候　靜岡　河野かつ子

謹奉賀新年　北海道　竹中許子

奉恭賀新禧　神戸　綿谷禮利子
併而會員諸君の萬福を祈り候

新春御目出度申納候　北海道　山田弘子
貴會の大勢を祈

謹賀新年　神戸　三田あさ子

謹奉賀新年　筑後　武田まさ子

謹賀新年　（浪花千七百〇一）　東京瓦斯消毒所本部

私立大日本衞生會

●新潟支會規則

第一條　本會は大日本婦人衞生會に屬し婦人衞生の研究を目的とし兼て一般慈善事業を爲すにあり

第二條　當支會の會費は左の六種とす

終身會員　一時限り出金貳拾圓
特別會員　毎月　金參拾錢
通常會員　仝　金貳拾錢
支會員　甲毎月　金拾錢
　　　　乙仝　金五錢

第三條　入會せんとするものは役員に申出て其承認を得べし

第四條　會費毎月拾五錢以上を納むるものには本會衞生雜誌を配布す

第五條　會費は雜誌料として一名拾錢宛を本會へ納め殘金は銀行へ貯蓄して衞生慈善資金とす

第六條　支會には會長一名副會長一名評議員十名幹事五名主事一名を置く

會長副會長は總會に於て公撰し評議員幹事は會長之を撰任す

各役員の任期は一ヶ年とし再撰するを得役員は總て無給とす

第七條　支會は毎月六日通常會を開き衞生及び慈善に關する演說をなすべし

第八條　毎年一月總會を開き支會の要務を擧行す

第九條　本會は毎年春期懇親會を催し時宜によりては慈善販賣店慈善演藝會等を開くことあるべし

第十條　天災事變に際し慈善救濟を要する場合に於ては特に會員中の有志者より物品の寄贈を募ることあるべし

會員外の篤志者より臨時金品の寄附あるときは役員の協議を以て特待員又は贊成員となすべし

第十一條　一般慈善事業の贊助天災事變の救濟の事務は役員會の決議により實施するものとす

第十二條　支會々員は服裝其他を質素にし集會の際は成可く綿服を着用すべし

第十三條　特に本規則に揭げざるものは私立大日本婦人衞生會の規則を準用す

私立大日本婦人衞生會

●山形支會規則

第一條　本支會は私立大日本婦人衞生會々員山形市在住者を以て組織す

第二條　本支會に會長副會長の外幹事四名商議員若干名を置く

會長副會長は公撰し幹事商議員は會長之を撰任す

役員の任期は一ヶ年とす

第三條　本支會は毎月一回(第二日曜日)講話會を開き毎年一回(五月)總會を開き講話の外役員の撰擧庶務會計の報告をなす

第四條　入會せんと欲するものは宿所姓名並に第五條の通會費を添へ會員に紹介を依賴すべし

本支會を退會せんとする時は其旨幹事に申出づべし

第九條　本會々費は會計幹事に納むべし

但し六ヶ月 又は一ヶ年分

新に入會のものは其月より六ヶ月又は十二ヶ月迄の分を一時に納むべし

第六條　服裝は精誠質素なるを要す

上着及羽織は絹布を用みるを禁ず

明治三十三年二月四日創立

私立大日本婦人衞生會

山形支會

事務所山形市檜物町淺山方

（明治二十六年四月[illegible]日遞信省認可）

●大日本婦人衞生會規則摘要

一 本會の目的は汎く婦女子をして人生の健康を保持する方法を講究し衞生上の智識を開發せしめ隨て社會全般の幸福を增進するにあり

一 會員たるを欲する婦人は何人にても入會することを得

一 入會の節は姓名族籍住所及會員の種類を明記し本會事務所に申込むべし入會者には會員證を交付す

一 會員を分ちて終身特別及通常の三種とす

一 終身會員は一時に金拾圓以上●特別會員一ヶ月金貳拾錢以上●通常會員一ヶ月金拾錢を納むるものとす

一 男子にして本會の旨趣を贊成する者は之を贊成員とす其會費は本會員に同じと雖も本會に功勞あるもの又は本會に於て特別贊成員たることを望みたる者は役員協議に依り無會費とすることあるべし

一 會員は本會に於て每月發行する雜誌を無料にて受ることを得退會せんとする者は會員證を添へ本會事務所に報知すべし死亡する時は親戚知友より通知すべし

一 集會は例會總會及評議會員とす集會は八九月を除くの外每月一回とし通常第一土曜日午后一時より開會するものとす
但每會學識經驗ある者に衞生上の講義演說談話を囑託し會員をして隨意聽講せしむるものとす

一 會員は家族の婦女若くは知己の婦人を本會々場に誘致し講義演說等を陪聽せしむるを得（勤めて衣服を質素たるべきこと）

一 講義演說等は男子の傍聽を禁す但贊成員若くは會員縁故ある男子は此限にあらずと雖も贊成員の外は本會の都合に由り臨時謝絕することあるべし

●支會

一 地方に於て本會々員十名以上發起者あるときは其規則を定め本會長の承認を受け支會を設立することを得

一 本會々員にして支會を設立せんとするときは發起者の姓名を記載し申出つべし爾後員數增減あるときは其姓名を支會より本會事務所に報知すべし

一 本會々員にして支會に加入したる者の會費は本會に納付することを止め支會の規定に依るものとす尙詳細は本會事務所へ承合すべし

注意

一 會費は郵便小爲替にて本會事務所々在の郵便取扱所（東京牛込郵便局）宛振出あるべし

一 會費金は受領證を交付すべしと雖も地方會員にして小爲替又は郵券にて納むるものは受領證送費として別に郵券二錢を添へらるべし
但止むを得ざる場合には郵券を代用するも妨げなしと云へども總て一割增とす

一 轉居せられたるときは其旨必らず本會事務所宛通知せらるべし

一 會員中若し本會の障害となるべき所爲ある者又は屢々會費を督促するも納付せざるものは役員會の決議を經て除名し若くは廣告することあるべし

廣告料		
一頁	金二圓	總て前金とし割引なし
半頁	金一圓	
一行	金六錢五厘	

本誌定價壹部金貳拾錢　每月一回發行

東京市牛込區矢來町三番地中丸、四

發行所　私立大日本婦人衞生會

東京牛込區矢來町三番地

編輯兼發行者　田中德三郎

東京牛込區市谷加賀町一丁目十二番地

印刷者　戶上義章

東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地

印刷所　株式會社秀英舍第一工場